

平成23年7月12日(火)
国土交通省関東地方整備局企画部

記者発表資料

H22年度優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、平成22年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成22年度優良工事等表彰式を下記により執り行います。

記

1. 日 時 : 平成23年7月14日(木) 14時00分から
2. 場 所 : ホテルブリランテ武蔵野 2F エメラルド
3. 表彰件数及び人数 :

- (1) 優良工事関係(対象工事件数 1,398件)
 - 優良工事 50件(46社)
 - 優秀工事技術者 37名
 - 安全管理優良受注者 85社
 - (アスファルト舗装工事 6社)
 - (一般土木工事 77社)
 - (港湾・空港土木工事 2社)

- (2) 優良業務関係(対象業務件数 1,817件)
 - 優良業務及び優秀技術者 47件(34社)及び44名

4. 表彰回数等

優良工事等の表彰開始年度、表彰回数、平成21年度表彰件数は下表のとおりです。

種 別	表彰開始年度	表彰回数	21年度表彰数
優良工事	昭和50年度	今回で37回目	74件
優秀工事技術者	平成元年度	今回で23回目	58名
安全管理優良受注者	平成13年度	今回で11回目	86社
優良業務及び優秀技術者	平成3年度	今回で21回目	63件

※安全管理優良請負者は、「工事請負契約書」の改正により、今年度より安全管理優良受注者に名称を変更しました。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・埼玉県政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

(港湾空港関係除く)

所 属 国土交通省関東地方整備局 企画部

カワタ ヒロユキ

タキタ ジツアキ

氏 名 総括工事検査官 河田 博之 技術管理課 課長補佐 田北 実昭

電 話 048(601)3151(内3117,3315)

(港湾空港関係)

所 属 国土交通省関東地方整備局 港湾空港部

コンドウ タカミチ

ナガモリ マサヒコ

氏 名 港湾整備・補償課長補佐 近藤 隆道 安全企画係長 長森 雅彦

電 話 045(211)7419(内5771,5780)

平成22年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(安全管理優良受注者表彰)

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

なお、昨年度まで表彰していた「安全管理優良請負者」について、「工事請負契約書」の改正により名称を変更したものです。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の52事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ① 当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ② 工事の難易や、創意工夫、安全対策への取り組み等が優れているもの。

(優秀工事技術者)

- ① 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ② 管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

(安全管理優良受注者)

- ① 関東地方整備局発注の一般土木工事、アスファルト舗装工事及び港湾・空港土木工事において、累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ① 当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ② 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的で斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③ 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめたもの。

4. 表彰される件数、人数（別紙1～3参照）
- (1) 優良工事 50件（46社）
 - (2) 優秀工事技術者 37名
 - (3) 安全管理優良受注者 85社
 - 内訳は、アスファルト舗装工事の受注者 6社
 - 一般土木工事の受注者 77社
 - 港湾・空港土木工事の受注者 2社
 - (4) 優良業務及び優秀技術者 47件（34社）及び44名

5. 工事、業務の概要及び表彰理由（資料1～2参照）

6. 表彰式 表彰式は、関東地方整備局長のほか局内幹部が出席して、優良工事受賞の46社（重複受賞含む）と優秀工事技術者受賞の37名、安全管理優良受注者受賞の85社及び優良業務受賞の34社（重複受賞含む）と業務を担当した44名が出席し、局長から表彰状が授与されます。

なお、表彰式は「平成23年度工事成績優秀企業」認定式と合同開催です。

7. その他 優良工事、優秀工事技術者、安全管理等の工事で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合は、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

No.	事務所	工事件名	工種	業者名	優秀工事技術者氏名
1	利根川上流河川事務所	H20谷田川第一排水機場改築工事	一般土木工事	河本工業株式会社	齋藤 匡史
2	利根川上流河川事務所	H21旗井堤防強化工事	一般土木工事	古郡建設株式会社	西村 雅史
3	利根川下流河川事務所	H22香取市佐原地先緊急災害復旧工事	一般土木工事	ユタ力建設株式会社	栗林 孝之
4	利根川下流河川事務所	H22川尻地区築堤工事	一般土木工事	岡田土建株式会社	山崎 守
5	霞ヶ浦河川事務所	H21本郷整正工事	一般土木工事	水郷建設株式会社	茂木 秀敏
6	霞ヶ浦河川事務所	H21蓮河原地区波浪対策工事	一般土木工事	菅原建設株式会社	
7	江戸川河川事務所	H21今上上地区築堤護岸工事	一般土木工事	株式会社吉田組 東京支店	廣瀬 良治
8	渡良瀬川河川事務所	H21久蔵口山腹工事	一般土木工事	中村土建株式会社	大嶋 剛
9	下館河川事務所	氏家(下)築堤工事	一般土木工事	片柳建設・いなば建設経常建設共同企業体	石川 雄二
10	下館河川事務所	延島新田護岸災害復旧工事	一般土木工事	株式会社浜屋組	池田 真人
11	下館河川事務所	風見(下)低水護岸工事	一般土木工事	株式会社浜屋組	野沢 直紀
12	荒川上流河川事務所	H22入間川下大屋敷築堤工事	一般土木工事	株式会社高橋土建	根本 裕直
13	荒川上流河川事務所	H22荒川西区土屋下築堤他工事	一般土木工事	小川工業株式会社	巻島 卓弘
14	荒川上流河川事務所	H22越辺川長岡河道整正工事	一般土木工事	株式会社新井組 東京支店	野崎 稔
15	荒川上流河川事務所	H22入間川出丸中郷築堤工事	一般土木工事	田部井建設株式会社	篠田 雅浩
16	荒川下流河川事務所	小松川高規格堤防中学校工区地盤改良(H21)工事	一般土木工事	青木あすなろ建設株式会社 東京土木本店	
17	荒川下流河川事務所	新田地区高規格堤防(H22)工事	一般土木工事	SMCシビルテクノス株式会社	佐藤 正文
18	京浜河川事務所	H21末広町地盤改良工事	一般土木工事	奈良建設株式会社	
19	利根川水系砂防事務所	谷沢川第四砂防堰堤工事	一般土木工事	佐田建設株式会社	與口 昭徳
20	日光砂防事務所	大事沢砂防堰堤群改築工事	一般土木工事	磯部建設株式会社	
21	ハッ場ダム工事事務所	付替国道145号(川原畑地区その1)改良他工事	一般土木工事	宮下工業株式会社	笹尾 章一
22	ハッ場ダム工事事務所	県道林・岩下線(北入地区その2)新設工事	一般土木工事	石橋建設工業株式会社	
23	湯西川ダム工事事務所	付替県道7号橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社IHIインフラシステム 営業本部 東京営業部	菅井 昭博
24	利根川ダム統合管理事務所	H21菌原ダム湖岸環境整備工事	一般土木工事	池下工業株式会社	林 勝典
25	東京国道事務所	日本橋橋面他補修工事	維持修繕工事	清水建設株式会社 土木東京支店	永田 義久
26	東京国道事務所	国道246号池尻地区共同溝耐震補強工事	維持修繕工事	東急建設株式会社	

No.	事務所	工事件名	工種	業者名	優秀工事技術者氏名
27	東京国道事務所	H21新小松川大橋塗装工事	塗装工事	東亜塗装工業株式会社	山本 隆
28	相武国道事務所	さがみ縦貫小倉改良(その2)工事	一般土木工事	株式会社吉田組 東京支店	土岐 秀太郎
29	相武国道事務所	20号八王子市並木町(2)電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	北川ヒューテック株式会社 東京本社	
30	相武国道事務所	16号相原高架橋耐震補強工事	維持修繕工事	馬淵建設株式会社 東京支店	
31	川崎国道事務所	357号京浜島改良他(その7)工事	一般土木工事	宮内建設株式会社	
32	横浜国道事務所	国道1号原宿交差点立体その2工事	一般土木工事	大成建設株式会社 横浜支店	宮地 孝
33	大宮国道事務所	H20・21上尾道路上尾地区横断地下道その4工事	一般土木工事	株式会社本間組 東京支店	小山 光則
34	北首都国道事務所	平成21年度国道298号かさね橋他1橋耐震補強工事	維持修繕工事	東鉄工業株式会社 埼玉支店	金杉 康詔
35	千葉国道事務所	船橋管内交通対策(その2)工事	維持修繕工事	世紀東急工業株式会社 東関東支店	清水 律蔵
36	常総国道事務所	圏央道東高架橋上部その2工事	鋼橋上部工事	佐藤鉄工株式会社 東京営業所	
37	宇都宮国道事務所	新堀地区橋梁耐震補強工事	一般土木工事	岩澤建設株式会社	永井 誠司
38	宇都宮国道事務所	西那須野電線共同溝(上り)工事	アスファルト舗装工事	フジタ道路株式会社 首都圏支店	柏木 毅
39	長野国道事務所	中部横断自動車道 佐久南IC改良7工事	一般土木工事	株式会社鹿熊組	小林 武広
40	長野国道事務所	坂室トンネル舗装他工事	セメント・コンクリート舗装工事	株式会社早野組	
41	常陸河川国道事務所	国道50号下館BP栗島・岡芹舗装工事	アスファルト舗装工事	株式会社佐藤渡辺 関東支店	辻 伸恭
42	高崎河川国道事務所	尾島・境高架橋下部その2工事	一般土木工事	河本工業株式会社	五川 智教
43	高崎河川国道事務所	高松迂回路撤去工事	一般土木工事	池下工業株式会社	丸山 啓介
44	甲府河川国道事務所	一色川橋下部工事	一般土木工事	株式会社岡谷組	
45	東京第一営繕事務所	国立感染症研究所戸山庁舎機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社日立プラントテクノロジー	赤坂 聡
46	東京第二営繕事務所	千葉裁判合同庁舎建築改修工事	建築工事	安藤建設株式会社	尾崎 弘之
47	宇都宮営繕事務所	下妻法務支局建築工事	建築工事	東洋建設株式会社 関東支店	竹村 尚起
48	宇都宮営繕事務所	足利法務支局機械設備工事	暖冷房衛生設備工事	鈴木産業株式会社	水戸谷 勉
49	京浜港湾事務所	横浜港本牧地区岸壁(-13m)(改良)築造他工事	港湾土木	若築・みらい特定建設工事共同企業体	太田 博文
50	東京空港整備事務所	東京国際空港連絡誘導路舗装等工事	空港等舗装	株式会社NIPPO 関東第一支店	

平成 22 年度 安全管理優良受注者表彰 1/2

(1) アスファルト舗装工事

	業者名	本店所在地	完成工事件数
1	三井住建道路株式会社	東京都新宿区	19
2	北川ヒューテック株式会社	石川県金沢市	5
3	中部土木株式会社	愛知県名古屋市名東区	5
4	日瀝道路・ニチレキ経常建設共同企業体	東京都千代田区	5
5	日工建設株式会社	東京都港区	7
6	山菊開発株式会社	栃木県佐野市	5

(2) 一般土木工事

	業者名	本店所在地	完成工事件数
1	若築建設株式会社	東京都目黒区	8
2	株式会社不動テトラ	東京都中央区	10
3	株木建設株式会社	茨城県水戸市	11
4	安藤建設株式会社	東京都港区	8
5	関口工業株式会社	埼玉県志木市	14
6	河本工業株式会社	群馬県館林市	12
7	奈良建設株式会社	神奈川県横浜市港北区	12
8	伊田テクノス株式会社	埼玉県東松山市	16
9	多田建設株式会社	東京都江東区	12
10	株式会社熊谷組	東京都新宿区	3
11	古谷建設株式会社	千葉県山武郡横芝光町	10
12	青木あすなろ建設株式会社	東京都港区	3
13	株式会社吉田組	兵庫県姫路市広畑区	5
14	岩崎工業株式会社	群馬県太田市	13
15	株式会社岡谷組	長野県岡谷市	10
16	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	12
17	川村建設株式会社	埼玉県幸手市	10
18	株式会社鴻池組	大阪府大阪市北区	3
19	工建設株式会社	千葉県千葉市中央区	7
20	株式会社鹿熊組	長野県長野市	5
21	渡辺建設株式会社	栃木県宇都宮市	9
22	古郡建設株式会社	埼玉県深谷市	7
23	小林建設工業株式会社	群馬県太田市	7
24	田中建設株式会社	群馬県伊勢崎市	9
25	斎藤建設株式会社	栃木県日光市	7
26	田部井建設株式会社	埼玉県熊谷市	9
27	吉澤建設株式会社	群馬県吾妻郡長野原町	5
28	東光建設株式会社	群馬県吾妻郡長野原町	6
29	京成建設株式会社	千葉県船橋市	4
30	仲間建設株式会社	東京都品川区	6
31	株式会社林土木	富山県富山市	5
32	近藤工業株式会社	山梨県南巨摩郡身延町	7
33	株式会社加藤建設	愛知県海部郡蟹江町	5
34	渡辺建設株式会社	群馬県吾妻郡嬬恋村	7
35	田畑建設株式会社	群馬県藤岡市	10
36	新井土木株式会社	茨城県常総市	7

平成 22 年度 安全管理優良受注者表彰 2/2

(2) 一般土木工事

	業者名	本店所在地	完成工事件数
37	菅原建設株式会社	茨城県水戸市	7
38	株式会社サンセイ	埼玉県秩父市	6
39	西武建設株式会社	埼玉県所沢市	3
40	角田建設工業株式会社	群馬県利根郡片品村	5
41	名倉建設株式会社	埼玉県吉川市	7
42	塚本建設株式会社	群馬県藤岡市	5
43	常総開発工業株式会社	茨城県神栖市	6
44	株式会社浅川組	和歌山県和歌山市	3
45	池田建設株式会社	東京都港区	6
46	古久根建設株式会社	東京都文京区	5
47	榎本建設株式会社	栃木県日光市	8
48	国際建設株式会社	山梨県甲府市	3
49	島田建設工業株式会社	埼玉県川口市	4
50	進和建設株式会社	千葉県市原市	3
51	株式会社波崎建設	茨城県神栖市	5
52	松丸工業株式会社	茨城県守谷市	5
53	株式会社富士工	東京都品川区	3
54	北部土建工業株式会社	群馬県渋川市	7
55	株式会社小薬建設	茨城県筑西市	6
56	砂田建設工業株式会社	山梨県西八代郡市川三郷町	6
57	剋真建設株式会社	栃木県真岡市	4
58	株式会社野澤實業	栃木県宇都宮市	4
59	株式会社ケイワールド日清	埼玉県さいたま市浦和区	4
60	株式会社三枝組	山梨県甲府市	3
61	株式会社北條組	長野県長野市	3
62	南海辰村建設株式会社	大阪府大阪市浪速区	3
63	株式会社新井組	埼玉県熊谷市	3
64	株式会社佐伯工務店	埼玉県さいたま市北区	3
65	上原建設株式会社	群馬県甘楽郡下仁田町	5
66	東邦建設株式会社	千葉県成田市	3
67	丹澤建設工業株式会社	山梨県西八代郡市川三郷町	4
68	真下建設株式会社	埼玉県本庄市	4
69	中村建設株式会社	東京都立川市	4
70	高橋建設株式会社	茨城県行方市	4
71	株式会社星野建設	栃木県日光市	3
72	三原工業株式会社	群馬県前橋市	4
73	株式会社宮下組	長野県上田市	3
74	早邦建設株式会社	山梨県南巨摩郡早川町	3
75	富士島建設株式会社	山梨県韮崎市	4
76	株式会社山藤組	群馬県桐生市	5
77	岡田土建株式会社	千葉県銚子市	3

(3) 港湾・空港土木工事

	業者名	本店所在地	完成工事件数
1	フジタ道路株式会社	東京都中央区	3
2	鈴縫工業株式会社	茨城県日立市	3

No.	事務所	業務件名	業種	業者名	優秀技術者氏名
1	道路部	関東管内交通量推計手法検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	社会システム株式会社	和久井 博
2	営繕部	高崎公共職安基本設計外業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社都市環境設計 東京事務所	寺澤 英行
3	営繕部	国土地理院研究合同庁舎耐震改修平成19年度設計その2業務	建築関係建設コンサルタント業務	国土地理院研究合同庁舎耐震改修平成19年度設計業務都市環境・東京建築設計共同体	寺澤 英行
4	利根川上流河川事務所	H22首都圏氾濫区域堤防強化対策盛土影響検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日本コンサルタント株式会社 東京支社	山本 信二
5	利根川下流河川事務所	H22利根川下流域特定外来生物(カワヒバリガイ)調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	復建調査設計株式会社 東京支社	萩野 裕朗
6	霞ヶ浦河川事務所	H22霞ヶ浦流入河川汚濁負荷調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	小澤 宏二
7	江戸川河川事務所	H22綾瀬川清流ルネッサンス2計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社日水コン 東京支所	渡辺 吉男
8	渡良瀬川河川事務所	H22渡良瀬川流域砂防施設整備方針検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	アジア航測株式会社 北関東支店	臼杵 伸浩
9	下館河川事務所	鬼怒川・小貝川河道環境総合管理検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	財団法人河川環境管理財団	吉田 高樹
10	下館河川事務所	平成22年度鬼怒川・小貝川水理解析検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	若杉 耕平
11	下館河川事務所	H22杉下地先築堤設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	館山 晋哉
12	荒川上流河川事務所	H21入間川樋管改築検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東事務所	横川 勝美
13	荒川上流河川事務所	H21吉見町丸貫地先調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	古川 和弘
14	荒川下流河川事務所	平成22年度地域防災力啓発支援検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社アイ・ディー・イー	桑沢 敬行
15	京浜河川事務所	平成22年度多摩川河道管理計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	西本 直史
16	京浜河川事務所	平成22年度事業評価(多摩川・相模川)検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント	桃崎 真悟
17	利根川水系砂防事務所	H21片品川流域生産土砂量検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	金野 崇史
18	日光砂防事務所	H22稲荷川源頭部対策基本計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	池田 誠
19	富士川砂防事務所	H22富士川斜面崩壊リスク検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	国際航業株式会社 山梨営業所	岩波 英行
20	湯西川ダム工事事務所	平成22年度湯西川ダム巡航RCD工法施工評価検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	財団法人ダム技術センター	吉田 等
21	利根川ダム統合管理事務所	H22吾妻川上流水環境改善効果検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所	南 裕二
22	利根川ダム統合管理事務所	H22水文データ照査等業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社水文環境	柴田 直俊
23	相模川水系広域ダム管理事務所	H22上青根土捨場進入路詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 神奈川事務所	万名 克実
24	二瀬ダム管理所	H22二瀬ダム大洞川進入路概略設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所	中嶋 一雄
25	品木ダム水質管理所	H22品木ダム法面対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社CPC 東日本本部	白子 博明
26	東京国道事務所	平成22年度既設共同溝補修検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社近代設計	藤巻 幸彦
27	首都国道事務所	H22外環工事監視(その3)業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社福山コンサルタント 東日本事業部	皆川 克志
28	川崎国道事務所	国道357号東雲地区橋梁構造検討(海側)業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社	追谷 健吾
29	横浜国道事務所	原宿交差点整備効果検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日本コンサルタント株式会社 東京支社	上野 純男

No.	事務所	業務件名	業種	業者名	優秀技術者氏名
30	大宮国道事務所	平成22年度上尾道路(Ⅱ期)計画検討他業務委託	土木関係建設コンサルタント業務	平成22年度上尾道路(Ⅱ期)計画検討他業務委託三菱総研・国際航業設計共同体	上田 啓行
31	大宮国道事務所	平成22年度管内橋梁点検(R17)業務委託	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社復建エンジニアリング	甲斐田 慶章
32	北首都国道事務所	平成22年度北首都国道管内交通事故安全対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日コンサルタント株式会社 東京本社	那須 聖志郎
33	千葉国道事務所	国道6号・16号渋滞対策検討業務22F4	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 千葉事務所	山川 英一
34	常総国道事務所	圏央道(猿島岩井~つくば)他道路修正設計22K12	土木関係建設コンサルタント業務	中央コンサルタンツ株式会社 東京支店	石井 悟
35	宇都宮国道事務所	H22国道4号県北道路検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	島袋 哲
36	長野国道事務所	H22長野県道路状況調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所	一守 由紀夫
37	常陸河川国道事務所	H22日立地区道路計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	H22日立地区道路計画検討業務財団法人計量計画研究所・日本工営株式会社設計共同体	矢嶋 宏光
38	常陸河川国道事務所	H22東関東自動車道水戸線橋梁予備設計(その2)業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 茨城営業所	追谷 健吾
39	常陸河川国道事務所	H22常陸河川国道(道路)工事監督支援業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社緑エンジニアリング	林 茂雄
40	常陸河川国道事務所	H22常陸河川国道道路許認可審査・適正化指導その1業務	土木関係建設コンサルタント業務	社団法人関東建設弘済会	皆川 正一
41	高崎河川国道事務所	新三国トンネル詳細他設計	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社ドーコン 東京支店	東 泰宏
42	甲府河川国道事務所	H22中部横断道泥之沢川橋詳細設計	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所	追谷 健吾
43	関東技術事務所	平成22年度 路面下空洞探査業務	土木関係建設コンサルタント業務	ジオ・サーチ株式会社	佐藤 拓未
44	国営常陸海浜公園事務所	H22国営ひたち海浜公園利用者満足度調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	財団法人都市緑化技術開発機構	外崎 公知
45	国営アルプスあづみの公園事務所	H22国営アルプスあづみの公園環境調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	サンコーコンサルタント株式会社	竹野 浩一
46	東京第一営繕事務所	さいたま法務総合庁舎地盤調査	地質調査業務	株式会社東建ジオテック 本店	佐久間 春之
47	横浜港湾空港技術調査事務所	横浜港大黒地区岸壁(-15m)耐震化に向けた試設計調査		八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター	富安 良一

国土交通省関東地方整備局

平成22年度優良工事等局長表彰について

記者発表資料（参考資料）

- 資料－1 平成22年度 優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由
- 資料－2 平成22年度 優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

※上記資料も含めた記者発表資料については、関東地方整備局ホームページ（<http://www.ktr.mlit.go.jp/>）にて7月14日（水）以降に掲載する予定です。

平成23年 7月12日

国土交通省関東地方整備局

国土交通省関東地方整備局
平成２２年度優良工事等局長表彰について
記者発表資料（参考資料）

平成２２年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	こうもとこうぎょう 河本工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	さいとう まさふみ 齋藤 匡史	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H20やたがわだいいちはいすいきじょうかいちくこうじ H20谷田川第一排水機場改築工事		
工期	(自) 平成20年11月7日 (至) 平成23年3月18日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	既存の谷田川第一排水機場の老朽化に伴う排水機場(排水量:9.9m ² /s立軸ガスタービン)の改築工事である。主な工種は既製PHC杭φ800 46本、鉄筋コンクリート2500m ³ 、低水護岸工、高水護岸工である。		
表彰理由【工事】	<p>本排水機場は比較的大規模な排水機場の構築となるため、品質の確保するためマスコンの対策が重要ものとなる。現場でのコンクリートの品質・施工管理として、3重構造の養生シートの敷設、表面クラック防止による機場全体の被覆シート養生、打設前の温度応力解析及び養生期間中の部材内の温度管理等を実施した。また、地下構造物の漏水対策としての打ち継ぎ目の止水ゴムの設置、型枠穴の二重防水処理等、会社全体で率先的に提案実施して良好なコンクリート構造物・排水機場として適正に竣工させた。</p> <p>隣接する住宅と河川内の限られたヤードの中での施工のため、地元住民立ち会いによる振動・騒音測定等の実施による地元住民への対応、限られたヤードでの安全対策に十分考慮した仮設計画、施工管理等に率先して取り組み、地元住民への理解向上、安全対策に高い認識を会社全体でもち無事故で工事を竣工させた。また、河川構造物の技術的重要な教材として、現場見学会等を開催して土木技術の向上に寄与した。</p>		
表彰理由【技術者】	<p>マスコン対策の現場施工管理において、夏期の温度上昇を抑える遮光ネットを敷設、散水養生の効率・性能を上げるため農業用のビニル管の採用、養生水の温度管理を行う上での養生用ため池の設置等、コンクリートの品質を向上するため、率先して様々な検討・提案をして排水機場の良好な品質を確保して竣工させた。</p> <p>長期に及ぶ工事期間と河川内の狭小な限られたヤードの中での施工に対して、安全対策に高い意識をもち率先して土留め矢板範囲縮小(火打ちブロック採用)、搬入坂路の段取り換え、現場内資材の整頓等を様々な創意工夫を行いより安全な現場施工ヤードの確保して長期的に安全管理を無事故で工事を竣工させた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるごおりけんせつ 古郡建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	にしむら まさし 西村 雅史	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21はたいていぼうきょうかこうじ H21旗井堤防強化工事		
工期	(自) 平成22年3月24日 (至) 平成23年3月23日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県加須市旗井地先において堤防強化対策工事として築堤盛土を行う工事である。主な工事としては築堤延長320m、河川土工52,000m ³ 、法覆護岸工8,520m ² 、根固め工519袋、付帯道路工769m、安全施設設置工157m等となって		
表彰理由 【工事】	<p>工事箇所周辺は利根川の度重なる改訂計画により数度にわたり住居の移転を余儀なくされた地域である。本工事は現計画に基づき用地買収にご協力をいただいた移転直後の家屋が隣接しての施工であり、地元住民の理解と協力を得る事が必要な工事であった。こうした条件の下、地元調整を十分に行い円滑に工事を進めた。</p> <p>施工に当たっては「GPSによる盛土の敷き均し・締め固め管理システム」を用いた情報化施工管理やTSを用いての出来形管理を取り入れるなど積極的に新技術の活用を図り施工管理の簡素化に努めた。</p> <p>現地の仕上がりも丁寧で特に美観に優れていた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>地域とのコミュニケーションの一環で現場付近に現場見学台を設けるとともに事業PR看板を設置し、工事内容の周知を図った。また毎月地域向けの工事情報紙(利根川だより)を発行し、地域の掲示板に掲示させてもらうなどのほか、近接道路の側溝清掃等を行うなど、積極的な地元への働きかけを行い、公共工事のイメージアップに寄与した。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ゆたかけんせつ ユタ力建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	くりばやし たかゆき 栗林 孝之	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H22かとりしさわらちさききんきゅうさいがいふっきゅうこうじ H22香取市佐原地先緊急災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年3月14日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、千葉県香取市佐原地先の延長134m区間において東北地方太平洋沖地震による堤防の被災に伴い緊急復旧工事を行うものである。主な工種は、盛土工(5400m ³)、ブルーシート設置(3060m ²)、大型土嚢(134袋)、路盤工(505m ²)である。		
表彰理由 【工事】	<p>施工中は特に、現場内の整理整頓を日常的に行い作業員の安全確保に努めるとともに、緊急災害復旧工事の限られた工期の中で積極的に監督職員と工程調整することにより期限内に完成することができた。</p> <p>さらに、現地に存在する重要文化財の碑や巨木伐採など適切に処置した。</p> <p>また、工事現場周辺は近隣住民の日常的な憩いの場として利用されていることから、工事目的や工事内容について近隣住民への積極的な広報活動を展開することにより一般利用者への当工事への理解を得ることで、結果として公衆災害を防止することができた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>施工区域内にあった重要文化財の取り扱いについては、監督員の指示のもと、文化庁とも保存場所等について協議を実施、とどこおりなく新たな設置場所を決めて安全に設置することが出来た。</p> <p>また巨木の処分については、緊急工事を施工しつつ、日々根周りが沈下するため、巨木の処理について早急な対応が求められたことから、周辺への影響も考慮しつつ、早期な伐採を実施した。</p>		

完成又は施工状況写真



施工前



施工後

ふりがな 業者名	おかだどけん 岡田土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	やまざき まもる 山崎 守	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H22かわじりちくちくていこうじ H22川尻地区築堤工事		
工期	(自) 平成22年10月8日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県神栖市川尻地先の延長560m区間において築堤工事を行うものである。主な工種は、盛土工(31400m ³)、張芝(2290m ²)、市松芝(3710m ²)、ワラ芝(2110m ²)である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、耕作地(水田)として占有されていた箇所において築堤を施工する工事で、軟弱な地盤上で地下水位が高く干満の影響も受ける自然環境の厳しい条件の中での施工であったが、施工体制を充実させ、現地の状況を十分把握し、情報通信技術を活用した情報化施工を取り入れた施工及び積極的に創意工夫の提案を行い、特に安全管理に配慮し作業効率の高い施工を実施し工事を完成させた。さらに工事の出来形・美観も良好であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、耕作地(水田)として占有されていた箇所において築堤を施工する工事で、軟弱な地盤上で地下水位が高く干満の影響も受ける自然環境の厳しい条件の中での施工であったが、施工体制を充実させ、現地の状況を十分把握し、情報通信技術を活用した情報化施工を取り入れた施工及び積極的に創意工夫の提案を行い、特に安全管理に配慮し作業効率の高い施工を実施し工事を完成させた。さらに若い技術者の育成及び下請業者の指導等についても努め工事の出来形・美観も良好であった。		

完成又は施工状況写真



完成



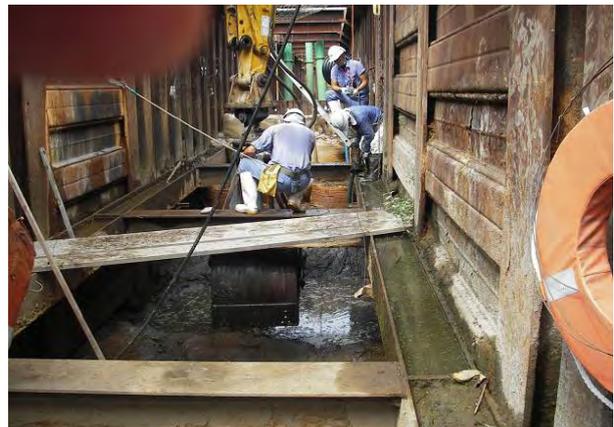
盛土工

ふりがな 業者名	すいごうけんせつ 水郷建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	もぎ ひでとし 茂木 秀敏	職種	現場代理人 兼 主任技術者
ふりがな 工事名	H21ほんごうせいせいこうじ H21本郷整正工事		
工期	(自) 平成21年9月19日 (至) 平成22年11月30日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は霞ヶ浦浚渫事業における排泥地整備工事である。 主な工事としては地盤改良工(表層安定処理工:22,570m ² 、バーチカルドレーン工:L=12.0~20.0m 6,869本)、盛土整正工(15,000m ³)、既設排水路補修工一式である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、①地下水位の高い軟弱地盤上での圧密促進を図る地盤改良及び盛土整正工事 ②排泥地内に整備された切梁腹起を有する鋼矢板水路の出水期中の全幅仮締切・全水量切り回しによる緊急補修工事 である。</p> <p>①の工種では厳しい工期設定と施工ヤードの制限があるなかで、速やかに施工体制を整え土地改良区など関係機関との調整も積極的に実施した。現場降雨のリアルタイム測定・通報システムの採用、水位及び地盤・構造物変位、WBGT値等の観測・監視体制を整備し、所定の出来形・品質を充分満足し、無事故で完成した。</p> <p>②の工種では水路補修工での不定形水路断面の仮締切、常時流量0.6m³/sの仮排水、降雨時の臨機体制整備が求められたが、適切に組織的に実践した。</p> <p>両工種共に現場作業所はもとより、請負者組織が一体となった施工管理の姿勢があり、他工事の模範となった。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>主任技術者(兼現場代理人)として工事契約図書を十分理解するとともに、工事全体及び現場条件を十分把握し、施工条件・現場条件を適切に捉え、限られた施工ヤードでの安全性と施工性を十分考慮した施工計画を具体的に立案、施工体制を整え実践した。</p> <p>仮締切工止水材の性能を事前に実験確認。厚労省ガイドラインに基づく熱中症対策の実践など、工事の品質・出来形・安全衛生管理を確保、向上する実践的な創意工夫を重ね、施工条件変更への対応など工事全般にわたって主体的で積極的な施工管理を実践し、困難を解決した。</p> <p>下請を含む施工体制・施工状況を常に把握し、まとまりのある作業所組織を構築した。</p> <p>安全衛生活動に係る実践結果を事務所工事安全協議会で発表紹介するなど、管内全体の安全衛生活動向上にも寄与している。</p>		

完成又は施工状況写真



完成写真(整正工)



鋼矢板水路補修 施工状況
水路幅3m、深度GL-6m、切梁腹起2段、水深約2.8m

ふりがな 業者名	すがわらけんせつ 菅原建設 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H21はすがわらちくはろうたいさくこうじ H21蓮河原地区波浪対策工事		
工期	(自) 平成22年3月16日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は霞ヶ浦における波浪対策工事である。 主な工事としては石積構造による離岸堤工(L=20m 天端幅4.1m 7基。L=50m 天端幅4.1m 8基)を構築するものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は施工は全て台船・船団による水上施工であり、波浪等の気象水象条件への対応の他漁業関係者との調整が求められたが、漁協及び地元自治会とも積極的に適時適切な調整を行い、混乱苦情も一切無く工事を進捗した。また水上・水中施工であり施工管理にあたっては各段階で霞ヶ浦水質現状(透視度20cm以下)に対応した管理が必要となったが、ジオテキスタイルを予め陸組すると共に敷設方法及び施工管理の可視化の創意工夫を実践する等、所定の出来形・品質を充分満足する優良な工事を無事故で完成した。</p> <p>施工条件の変更で厳しい工期設定となったが、施工体制を速やかに整え、工事全般にわたって積極的な施工管理を実践し、困難を解決した。また、作業環境の改善による快適職場認定(厚労省茨城労働局長認定)を受けるなど安全衛生活動についても具体的に実践した。</p> <p>現場作業所はもとより、請負者組織が一体となった施工管理の姿勢があった。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成写真



施工状況写真

ふりがな 業者名	よしだぐみ 株式会社吉田組 東京支店		
ふりがな 技術者名	ひろせ よしはる 廣瀬 良治	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H21いまがみかみちくちくていごかんこうじ H21今上上地区築堤護岸工事		
工期	(自) 平成21年11月17日 (至) 平成22年6月15日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、一級河川江戸川の堤防強化対策として、川表の緩傾斜化、高水敷造成及び低水護岸工事を整備するものである。盛土材料は河道掘削により確保。施工延長300m、盛土約26,000m ³ 、舗装約2,100m ² 、連節ブロック約15,700m ² 、根固ブロック570個		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、高水敷土取場として掘削、運搬、盛土を行ったものである。施工にあたり創意工夫を行い、良好な施工に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛土にあたり、掘削土の土質の性状が異なる土砂を土質毎に振り分けを行い適切な締め固め管理が出来るように品質管理に努めた。 ・水面下から掘削した土砂の含水比低減のため、土質毎に振り分け仮置きを行うことにより、運搬、盛土の適切な時期を見極めて実施した。 ・他工区(5業者)との工程調整のため、自工区内に工事用道路を複数設置及び付替を行うことにより施工ヤードの確保を行い、適切な施工管理に努めた。 ・根固めブロック製作にあたり、二次製品を利用することにより現地製作日数の短縮を図った。 		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、盛土材を河道掘削により確保したが、土砂運搬にあたり、住宅が建て込んでいる一般道を通行しなければならないことから、近隣住民や自治会とのコミュニケーションを密に取り、地域の方から感謝されるほどの対応を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掘削土の搬出にあたり、他工区(5業者)で運搬路が競合していたため、ダンプトラックの運行時刻表を作成し、運行管理を行った。 ・他工区(5業者)との調整及び地元関係者との連絡調整を積極的に行った。また、地域への貢献として地元自治会より感謝状を授与された。 		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	なかむらどけん 中村土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	おおしま たけし 大嶋 剛	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21くぞうぐちさんぶくこうじ H21久蔵口山腹工事		
工期	(自) 平成21年9月1日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬川本川左岸久蔵地区において、荒廃裸地化した山腹斜面からの土砂流出防止対策として計画した山腹工事である。主な工事として山腹斜面の起伏を削り取る一次整形18,000m ³ 、間伐材擁壁工522m、柵工1738m等を施工した。		
表彰理由 【工事】	<p>山腹工を施工する当該斜面は、勾配が45度以上の急斜面からなり、かつ岩盤の風化が著しく浮き石も多く現場条件の厳しい難工事であったが、以下の創意工夫により、無事故で完成させた。</p> <p>①作業中の落石事故を防止するため、作業前には斜面全体の地山点検や、上下作業の禁止等安全管理の徹底を図った。</p> <p>②大規模で急斜面の一次整形の施工に当たり無人化機械(無線操縦のミニBH)を複数投入し、効率的な施工により施工期間の短縮を図り、整備の進捗に貢献した。</p> <p>③当該斜面の下部には工事専用道路が通っており、斜面の一次整形時には人為的に土砂を削り落とすため、通行車両等への落石に対する安全確保が必要であった。これについて、間伐材を利用した丸太防護柵を道路脇に設置し、工事専用道路利用者の安全確保を図った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当山腹工事の施工に当たり監理技術者は、以下の通り独自の工夫と対策を実施し、工事を円滑に進めた。</p> <p>①無人化機械の使用による一次整形で発生する削り落とし土砂による通行車両等への事故防止のために、道路脇に丸太防護柵設置等の安全対策を積極的に実施した。</p> <p>②工事専用道路及びゲート(一般車両の規制用)を使用する他機関の工事受注者との安全協議会の会長を努め、協議会の運営に指導的立場で積極的にかかわった。</p> <p>③地元で緑化活動を行っている、NPO法人「緑を育てる会」の作業に協力し、地域貢献を積極的に行った。</p>		

完成又は施工状況写真



完成全景



無人化機械施工



丸太防護柵

ふりがな 業者名	かたやなぎけんせつ・いなばけんせつ けいじょうけんせつきょうどうきぎょうたい 片柳建設・いなば建設経常建設共同企業体		
ふりがな 技術者名	いしかわ ゆうじ 石川 雄二	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	うじいえ(した)ちくていこうじ 氏家(下)築堤工事		
工期	(自) 平成22年5月15日 (至) 平成23年3月28日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川左岸築堤工事であり、桜つつみとしての3種側帯を併せて実施する工事である。側帯盛土工 L=152m		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、市町村発注工事において発生する土砂を用いて工事を行うことから、相手工事との工事調整、さらに築堤材料の品質確保のための提案や管理を適切に行い、良好な施工に努めた。</p> <p>また、本施工箇所は田圃の一部買収及び一般市民が多く利用する河川公園に隣接する場所に位置することから、境界線部での適切な対応、適切な安全確保・工事説明を行い、適切な施工管理のもと、工事を余裕をもって完成させた。</p> <p>施工にあたっては、ハイブリッド仕様バックホウやバックモニター付きバックホウを採用するなど、環境・安全面への顕著な取り組みや、TSIによる出来型管理を採用し実施された。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>築堤盛土にあたり、適切な締め固め管理や出来型(出来栄え)管理を行うための提案や創意工夫が行われ、良好な施工に努めた。</p> <p>また、安全確保においては、歩行者や自転車での利用者が多く、敷鉄板部での段差解消やすべり止め対策、発光式保安灯・高輝度看板の設置するなどの対策を行い、現場・工程管理においては、隣接地権者とのコミュニケーションを積極的に図るなどして、適切な管理を行い、余裕をもって工事を完成させた。</p>		

完成又は施工状況写真

完成



施工状況写真



ふりがな 業者名	はまやぐみ 株式会社 浜屋組		
ふりがな 技術者名	いけだ まさと 池田 真人	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	のぶしましんでんごがんさいがいふっきゅうこうじ 延島新田護岸災害復旧工事		
工期	(自) 平成22年3月24日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、平成21年8月出水で被災した鬼怒川右岸の災害復旧工事で低水護岸を施工する工事である。 護岸延長 L=305m 水制工 1式		
表彰理由 【工事】	<p>本工事周辺は、田園地域の集落地帯で、生活用水は地下水に限定された地域である。工事の搬入路は、生活道路を利用することから、地域の理解と協力が工事の施工に影響を及ぼすため、事前の井戸調査の実施と地下水対策の提案と工夫の実施、生活道路使用の協力調整等の対応を図り、適切な施工管理の元に良好な施工に努めた結果、苦情もなく適正な施工管理の元に工事を完成させた。</p> <p>工事の施工では、根固めブロックのコンクリート養生に温風ダクトヒーターを使用し、均一な温度管理の実施やトータルステーションを活用しての高さ管理により良好な品質確保・品質の向上に努めた。建設機械の使用では、バックモニター及びにアイドリングストップ機能付きのバックホウを使用する等、安全管理・環境への配慮にも積極的な取り組みがされた工事で、出来形・出来映えも良好で他の模範となる工事である。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>施工に当たり、苦情対応が工程に大きな影響を与える為、施工の課題を抽出し、事前に対応を提案実行し、苦情・トラブルを回避し、良好な施工に努めた。特に、井戸枯れ対応では、事前調査の実施と井戸枯れ時の対応・協力の周知により、苦情も発生せず、工事の進捗が果たせた外、生活道路利用に対する地元への協力説明、漁業協同組合に対する濁水対策の説明等を事前並びに施工時の段取り換え時にも対応を行い良好な施工に努めた。</p> <p>また、安全管理では、クレーン重機での施工が主体のため、クレーンの転倒防止の敷き鉄板の設置、誘導員とクレーンオペレーターと無線機による合図の実施、特殊吊り金具の活用により重機災害の防止の徹底を図った外、インフォメーションセンターを設置し、現場独自の新聞の掲載や工事に係わる情報を提供し河川利用者とのコミュニケーションを図る等適切な施工管理を行い、無事故・無違反で工期内に工事を完成させた。</p>		

完成又は施工状況写真

完成



施工状況写真



ふりがな 業者名	はまやぐみ 株式会社 浜屋組		
ふりがな 技術者名	のざわ なおき 野沢 直紀	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	かざみ(した)ていすいごがんこうじ 風見(下)低水護岸工事		
工期	(自) 平成22年3月24日 (至) 平成23年3月18日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川の水衝部対策として低水護岸を設置する工事である。 護岸延長L=51.55m		
表彰理由 【工事】	<p>本工事周辺は、田園地域の集落地帯で多くの家屋に井戸が設置され、工事の搬入路は生活道路を利用するとともに、内水面漁業に関わる者が多く、地域の理解と協力が工事の施工に影響を及ぼすため、事前の井戸調査や瀬替えの施工計画、工事用道路の利用にあたっての地元調整等、適切な施工管理の元に良好な施工に努めた結果、苦情もなく工事を完成させた。</p> <p>工事の施工では、厳しい冬期の施工環境下でコンクリートの品質向上のための養生時の工夫や、植石ブロック製作における植石の安定に関わる工夫など良好な品質の確保に努めるとともに、作業員の作業環境の整備、油流出に関わる安全対策等、安全管理・環境への配慮にも積極的な取り組みがされた工事で、出来形・出来映えも良好で他の模範となる工事である。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本地域における地域特性の把握を行い、井戸の水位変動特性や住民の散歩道・内水面漁業について適切に理解し、住民説明や工事説明看板・インフォメーションセンターの設置、工事進入道路の清掃、濁水の発生や油流出防止等トラブル回避のための対応を検討し、適切な施工に努めることにより、苦情も発生せず工事の進捗が図れた。工事の後片付けについても漁業協同組合からの評価も高く、適切な地元説明と良好な施工に努めた。</p> <p>工事では、適切な建設機械の配置と段取りを行い、余裕をもって工事を完成させるとともに、氷点下の作業環境での作業員の健康管理やコンクリートの品質管理、ヒューマンエラー防止に向けた安全対策の徹底等を行い、良好な作業環境下で無事故で工事を完成させた。</p>		

完成又は施工状況写真

完成



施工状況写真



ふりがな 業者名	たかはしどけん 株式会社 高橋土建		
ふりがな 技術者名	ねもと ひろなお 根本 裕直	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H22いるまがわしもおおやしきちくていこうじ H22入間川下大屋敷築堤工事		
工期	(自) 平成22年9月23日 (至) 平成23年3月30日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、入間川越辺川等緊急対策事業の一環として、入間川左岸(埼玉県比企郡川島町下大屋敷地先)に延長L=404. 2m、盛土量34, 100m ³ の築堤及び道路付替工1式を行った。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、既設盛土(1次盛土)上に2次盛土を実施するため、受注者は盛土の変位に対して地表沈下計を設置し、既設盛土の沈下・法面崩壊等が起こらない様に確認しながら施工を行うとともに、GPSを用いた盛土の締め固め管理技術及びTSによる出来形管理技術を採用するなど積極的に情報化施工を取り入れ品質の向上を図った。なお、GPSを用いた締め固め管理を実施するにあたり、従来行っていた砂置換法によるチェックを行っている。</p> <p>道路の付替えに関しては、町道管理者との調整、住民への周知を積極的に行った結果苦情もなく付替えを行う事が出来た。</p> <p>工程管理については、天候不順に備え、自主的に万能土質改良機を増やして施工したことにより余裕をもって工事を完成させた。</p> <p>安全管理においては、バックモニター付き重機の使用、トラックスケールによる過積載予防、比重による不正軽油対策等創意工夫を行い、無事故で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、情報化施工及び新技術を積極的に取組みGPSを用いた盛土の締め固め管理及びTSによる出来形管理及び万能土質改良機による建設発生土利用システムを採用して品質、出来形管理の向上を図った。また、町道の付け替えについても情報の発信、現場周辺の道路美化活動、坂路凍結防止対策などを積極的に行い苦情も無く工事を完了させた。</p>		

完成又は施工状況写真



完成(下流より上流を望む)



完成(上流より下流を望む)

ふりがな 業者名	おがわこうぎょう 小川工業株式会社		
ふりがな 技術者名	まきしま たくひろ 巻島 卓弘	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H22あらかわにしくつちやしもちくいていほかこうじ H22荒川西区土屋下築堤他工事		
工期	(自) 平成22年11月2日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県さいたま市西区大字ニツ宮地先のさいたま築堤整備として延長170m、築堤量約3万5千m ³ の築堤及び当築堤により支障となる埼玉県警訓練コースの移設を行うものである。		
表彰理由【工事】	<p>本工事の施工にあたっては、埼玉県警の運転講習に支障がないよう、代替となる施設を施工し、その後、堤防用地となる訓練コースの施設を撤去し、築堤工事を実施する必要があるため、各工種の工期短縮など綿密な工程管理が必要であった。</p> <p>受注者は、工程に与える要因を的確に把握し、問題点を抽出しプレキャスト製品の使用提案や埼玉県警と連絡調整を密にし、訓練に支障が出ないよう仮コースを造るなど工夫して工程短縮に努めた。また、主要な代替施設の坂路工において、地盤改良工が追加されたが、迅速に対応し工期内完成を果たした。</p> <p>また、当工事現場は県道からすぐ近くであるため、ダンプトラックの待機場所等が限られた現場条件であったが、県道通行車両に影響を及ぼさないよう進入路を切り替えながら工事を行うなど現場管理も良好であった。出来形については、築堤及び訓練コースの移設とも既設部分とのすりつけも良く品質についても良好であった。</p>		
表彰理由【技術者】	<p>監理技術者は、工程が厳しいなか、監督職員、埼玉県警との連絡調整を十分に行い、必要が生じた際には速やかに的確な内容の協議書を取りまとめ問題解決にあたるとともにプレキャスト製品や仮コースの提案など優れた技術力を発揮し、工程の遅れを生じさせることなく工事を完成させた。また、設計図書どおりの施工では見栄えやすりが悪い箇所、あるいは水はけが悪い箇所において、積極的に改善案の提案がなされた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	あらいぐみ 株式会社 新井組 東京支店		
ふりがな 技術者名	のざき みのる 野崎 稔	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H22おっべがわながおかかどうせいせいこうじ H22越辺川長岡河道整正工事		
工期	(自) 平成23年8月20日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、入間川・越辺川等緊急対策事業の一環として低水路の流路変更を行う工事で、河川土工1式、低水護岸工108.9m、高水敷保護工226.7m、根固めブロック据付1,564個、袋詰根固め工196個、堤外水路工1式の施工を行ったものである。		
表彰理由【工事】	<p>本工事現場は取水堰直下流の湾曲した地形と狭い範囲において複数の工事が錯綜する場所であり、現場条件に関して大きな制約を受ける難易度の高い工事である。</p> <p>受注者は、仮締切りにおいて現場条件を考慮して一般の大型土嚢に比べ安全性、施工性、耐久性の向上が図れる大型土嚢を使用するなど新技術を積極的に活用を行うと共に、湾曲部の根固めブロックの設置について小まめに測量して施工を行った結果、見栄え良く設置出来た。コンクリート打設においては、冬季の初期養生にジェットファーンレスト及び穴あきダクトを使用し、養生温度を自動計測しながら給熱量を調節することで、ひび割れの発生を防止した。また、輻輳する隣接工事との調整を行い、工事用道路の2車線化などにより、隣接工事についても工期内完成に寄与した。</p> <p>作業員教育では、設計図書や規格値について品質管理看板の設置、独自の安全運行マップを用いた安全教育などの結果無事故で品質、出来映えの良い工事となった。</p> <p>地域貢献も川のゴミ拾いなど積極的に行い、漁業組合から感謝状を贈られるなど、地域と良好な関係を築いた。</p>		
表彰理由【技術者】	<p>当該技術者は、仮締め切りの施工について新技術の積極的活用及び鉄板による崩壊防止策の実施など安全性の向上に努めると共に、湾曲部の根固めブロックについて積極的な指導を行った。また、近隣工事受注者間で「越辺川上流工事安全協議会」を発足させ、代表として受注者間の調整を積極的に行うなど隣接工事の円滑な工事進捗に寄与した。</p> <p>地元漁協及び住民ともコミュニケーションを積極的に図り、円滑な工事進捗を行うなど高度な技術力を発揮し無事故で良好な品質の工事を完成させた。</p>		

完成又は施工状況写真

完成(H23.03.31)



ふりがな 業者名	たべいけんせつ 田部井建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	しのだ まさひろ 篠田 雅浩	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H22いるまがわでまるなかごうちくいていこうじ H22入間川出丸中郷築堤工事		
工期	(自) 平成22年9月28日 (至) 平成23年3月10日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、入間川越辺川等緊急対策事業の一環として、入間川左岸(埼玉県比企郡川島町出丸中郷地先)に延長 L=314.7m、盛土量32,800m ³ の築堤を行った。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、築堤箇所の水路処理及び現地採取土利用による品質の確保が課題であったが、受注者は、水路不良土の除去に関して、目視確認以外にサウンディング試験及びコーン試験を実施し、水路周辺の良い地盤と比較確認することにより、沈下の抑制を図った。また、現地採取土箇所において、トレンチ水路を設置し粘性土の含水比を低下させるとともに、降雨対策に混合後の土砂にシート養生を行うなど品質向上を図った。</p> <p>工程管理については、土砂混合期間が重要な要素であったが、天候不順に備え、自主的に万能土質改良機を増やして施工し、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p>着手後の地域住民等との調整による土取場の変更や樹木の移植要望に迅速に対応を行うとともに、移植した樹木が早期に根付くように、現場内の表土や水路掘削土を使用し、植栽環境に配慮した。</p> <p>安全管理においては、バックモニター付き重機の使用、トラックスケールによる過積載予防、不正軽油対策、外部講師による講習会の実施等創意工夫を積極的に行い無事故で完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、水路処理及び降雨対策等の品質管理について率先して対策を実施し、工程管理についても先行して工事が出来るよう機械のセット数に配慮を行うとともに、設計変更、盛土材の変更との条件変更にも迅速な対応を行った。</p> <p>地域貢献として高校生のインターシップ実習生の受け入れ、現場周辺の清掃活動、伐木材をベンチ等に加工し、地元提供等を積極的に行った。</p> <p>また、情報化施工を積極的に取り入れ、TSによる出来型管理を実施するなど本工事の良好な施工に寄与し品質、出来形についても良好であった。</p>		

完成又は施工状況写真



完成(下流より上流を望む)



完成(上流より下流を望む)

ふりがな 業者名	あおきあすなるけんせつ 青木あすなる建設 株式会社 東京土木本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	こまつがわこうきかくていぼうちゆうがっこうこうくじばんかいりょう(H21)こうじ 小松川高規格堤防中学校工区地盤改良(H21)工事		
工期	(自) 平成21年9月16日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、一級河川荒川(東京都江戸川区小松川地先)の高規格堤防工事である。主な工事としては、高規格堤防の基盤である箇所についての地盤改良工事(表層安定処理工、深層混合処理工)を施工した。		
表彰理由 【工事】	本工事は、周囲に高層マンションが複数近接する箇所であり、特に地元配慮が必要な工事であった。また、狭い範囲において複数の工事が錯綜する工事でもあった。地元への配慮としては、近隣住民を対象とした現場見学会及び地元小学校総合学習の対応としての現場見学会を実施し、アンケート結果からは大変好評な評価を得た。地盤改良を実施することにより発生した盛り上がり土については、場外に搬出不可能な土であったため狭い工事現場内に工夫して置き場を確保しながら地盤改良工事を実施した。工事期間中は、周囲のマンションに配慮し土埃が飛散しない工夫、騒音・振動を計測しながらの施工を実施した。また、常に現場内が整理整頓がされ安全管理(明確な工事エリアの設定と誘導員の確保、夏場の熱中症対策)についても他の工事の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	SMCLびるてくのす SMCシビルテクノス 株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう まさふみ 佐藤 正文	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	しんでんちくこうきかくていぼう(H22)こうじ 新田地区高規格堤防(H22)工事		
工期	(自) 平成22年6月2日 (至) 平成23年3月15日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は東京都足立区新田3丁目地先から北区豊島5丁目地先までにおいて、主要幹線道路である都道449号を最終線形にて整備するものである。(土工 1式、法面工 1式、排水構造物工 1式、縁石工 1式、安全施設工 1式、道路照明設備工 1式)		
表彰理由 【工事】	<p>施工場所は既に市街地として整備が進められ、事業区間を縦走する都道も一部切り回しを行いつつ整備を進めていたところである。本工事では当該道路を最終線形にて整備し、一部供用されている区間の切り替え・接続を行うものである。工事においては都道の利用状況、周辺環境への影響を鑑み、他機関・事業者との調整、適正かつ慎重な工程管理、安全対策が要求されるものであった。</p> <p>施工全般においては、夜間工事及び交通規制が伴う工事で工程管理が重要となる中で、施工工程を工夫し、交通規制期間の短縮に努めた。特に関係機関との協議においては、積極的に調整を図り工期内に工事を完成させた。また、荒川と隅田川に挟まれ作業範囲が狭い中で、施工方法を工夫して良好な出来形を確保した。</p> <p>安全対策においては、交通規制を伴う夜間工事では、安全確保のための保安施設や看板設置が適切であった。また、地元調整においては、住民説明会への参加、周辺への工事お知らせ文の配布を行い、苦情に対する処理も適切であった。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事において、佐藤正文は現場代理人として積極的な工程管理を行うとともに、安全対策を適切に行い工事を完成させた。</p> <p>①夜間工事及び交通規制が伴う工事で工程管理が重要となる中で、施工工程を工夫し、交通規制の期間の短縮に努めた。</p> <p>②警視庁、バス事業者、関連(ライフライン)工事業者等の多数の関係機関との協議において、積極的に調整を図り工期内に工事を完成させた。</p> <p>③交通規制を伴う夜間工事では、車両及び歩行者のネオソーラーを使用し、安全確保に努めた。</p> <p>④昼間工事では夏場の猛暑の中、様々な熱中症対策を実施し、作業員の士気を低下させないようリーダーシップを発揮した。</p>		

完成又は施工状況写真

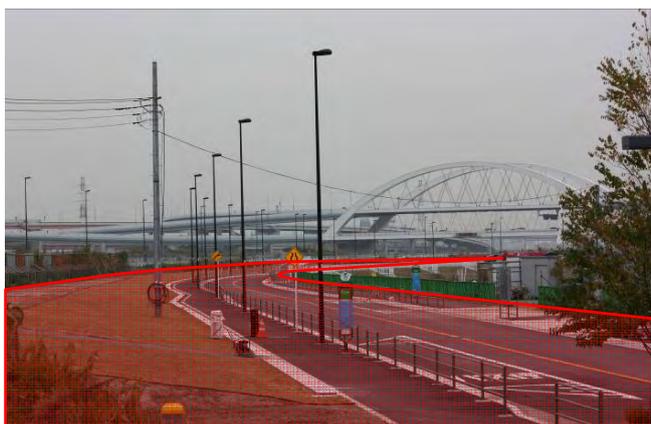


写真-1 完成写真

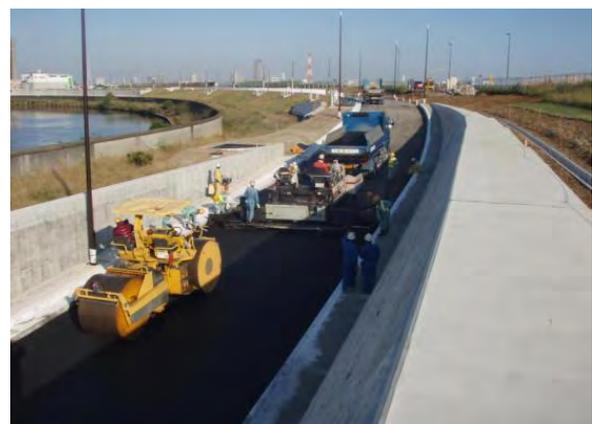


写真-2 施工状況

ふりがな 業者名	ならけんせつ 奈良建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H21すえひろちょうじばんかいりょうこうじ H21末広町地盤改良工事		
工期	(自) 平成22年3月20日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、横浜市鶴見区末広町地先において、防災船着き場整備の液状化対策として、深層混合処理工法を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、防災船着き場整備のため、既設護岸の撤去及び液状化対策としての地盤改良(CDM工法296本、FTJ工法91本)を行うものであったが、既設護岸のタイロッド等の撤去に伴う掘削作業の際、油分が検出された。そのため、会社一丸となって油分処理工法を検討し、水処理検討を十分に行い、排水基準を保って排水を行うと共に、排水出口箇所にオイルフェンス等を配置し環境へ配慮しつつ工事を進めた。</p> <p>また、高圧噴射攪拌の際、鋼矢板の変位抑制のため頭部の固定化や解体足場のセーフティロックの採用など工夫を凝らし、品質の確保や転落災害防止に努めた事は評価に値する。</p> <p>工事全般において、積極的な安全管理や適切な工程管理により、限られた工期の中で、優秀な出来形、品質を確保しつつ無事故で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さたけんせつ 佐田建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	よぐち あきのり 與口 昭徳	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	やざわがわだいやんさぼうえんていこうじ 谷沢川第四砂防堰堤工事		
工期	(自) 平成19年2月10日 (至) 平成22年12月2日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、河床に堆積した火山噴出物の流出を調整するとともに河岸浸食を防止することを目的に、本堰堤H=27m、堤長87.4m、副堰堤H=5.1m、堤長39.8mからなる砂防堰堤を設置する工事であり工期は、平成19年2月から始まり3年半の歳月を要した。		
表彰理由 【工事】	本工事は狭隘な溪流部に高さ27mの大規模砂防堰堤を施工するものである。当該溪流は上信越国立公園特別地域に指定されるとともに強酸性河川であることから、現場での施工にあたり関係機関との協議や耐酸工法の施工に独自の工夫を重ねるとともに、高所作業での安全対策に積極的に取り組むなど、厳しい気象条件や施工条件のなかで適切な施工に努め、高品質な砂防堰堤を施工した模範的な工事である。		
表彰理由 【技術者】	工事全般を通して適切な施工管理に努めるとともに、草津温泉に近接することから地元観光協会と綿密な打合せを実施して円滑な工事实施に努めたことは地元からも高く評価されている。 また工事施工中に多くの見学者を受け入れ、その都度適切な対応を図り砂防事業の必要性や建設業への理解を深めることに多大の貢献を行い、工期に十分余裕をもって無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



完成(下流より上流を望む)



完成(左岸より右岸を望む)

ふりがな 業者名	いそべけんせつ 磯部建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	おおごとさわさぼうえんていぐんかいちくこうじ 大事沢砂防堰堤群改築工事		
工期	(自) 平成22年5月26日 (至) 平成23年3月22日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、大事沢第2砂防堰堤の左岸側基礎部の洗掘による空洞部へのコンクリート打設を行い補強を図るものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の主たる目的は既設堰堤基礎部の空洞補修であったが、施工にあたっては当初想定より漏水量が多く、また既設堰堤コンクリートの崩落の危険性がある中でいかにコンクリートを確実に空洞部に充填するかが重要な課題であった。これに対し、磯部建設(株)は使用材料の選定や施工方法等について十分検討し、適切な提案をして施工した。これにより細部にわたってコンクリートの充填が図られ当初目的は達せられた。また、変更設計として実施したコンクリートアンカーの設置では厳冬期の中で、施工が大変困難な場所への資材運搬や品質管理等が生じたが、多大な労力を費やし完成させた。最終的に完成した堰堤本体及びアンカー工は良好な出来映えとなっている。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	みやしたこうぎょう 宮下工業株式会社		
ふりがな 技術者名	ささお しょういち 笹尾 章一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	つけかえこくどう145ごう(かわらはたちくその1)かいらいようほかこうじ 付替国道145号(川原畑地区その1)改良他工事		
工期	(自) 平成21年9月26日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	ハッ場ダム工事事務所		
工事概要	本工事はハッ場ダム建設事業に伴う国道145号の付替道路改良工事である。主な工種として付替国道本線部分及び連結側道の道路土工、法面工、アスファルト舗装等である。		
表彰理由 【工事】	<p>受注者は、監督職員や関連企業、業者間調整を密に行いながら様々な課題を乗り越え、早期供用実現を果たした貢献は大きい。かつ品質や出来栄もよく、事故もなく安全に工事施工を果たした。</p> <p>主な内容は下記のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計照査では条件変更に伴う最適修正案を数多く提案した。 ・舗装機械を2台並列して舗装を行い、施工継ぎ目を無くすなどの創意工夫をこらした。 ・毎週工程会議を行うなど、綿密な工程管理を行った。 ・トンネル出口部では関係占用企業などの調整を行い、手戻り無く工事を完成させた。 ・近接した数多くの業者間調整を行い、事故無く工事を完成させた。 ・国道の供用や災害に伴う通行止めの際には、工区外でも細かな施設の追加工事を積極的に監督職員に協力し、かつ迅速に現場対応を行った。 		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事の施工にあたり、早期供用を目差し設計照査での修正案や品質向上のための工夫など、様々な施工提案を行った。また、本施工区域と競合する10者以上におよぶ他工事業者や占用企業を含めた工事工程調整のリーダーとして他業者を牽引し、各業者間の調整を図りながら付替国道の早期供用を実現出来たのは、真に彼の強いリーダーシップを発揮したからと言っても言い過ぎではない。併せて、他地区での施工でも監督職員に心良く協力し、ハッ場ダム建設事業の進捗に大きく貢献するとともに、地域に対する貢献度は評価に値する。</p>		

完成又は施工状況写真



完成状況(終点方向)



施工状況(品質向上のための創意工夫)

ふりがな 業者名	いしばしけんせつこうぎょう 石橋建設工業 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	けんどうはやし・いわしたせん(きたいりちくその2)しんせつこうじ 県道林・岩下線(北入地区その2)新設工事		
工期	(自) 平成21年9月30日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	ハッ場ダム工事事務所		
工事概要	ハッ場ダム建設事業に伴う県道林・岩下線(北入地区)の一部を施工するものである。 掘削工(法面)11,370m ³ (高所)1,160m ³ 法枠工2,643m ² 車道舗装工3,410m ² 橋面防水工7,720m ² 床版舗装(歩道部3,610m ² 車道部4,110m ²)		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、急峻・狭隘な現場であるとともに、東京電力(株)やNTT、さらには長野原町との工事区域が競合する複雑かつ厳しい作業環境において、車道(L=1,190m)、歩道(張出歩道91m)、法面工、擁壁工等の施工を実施したものである。施工にあたっては、創意工夫による無人化施工等の新技術の活用や、他工事との適切な施工調整により、円滑に工事を執行した。さらには、目的物の構造変更や新規工種の追加により、工期的に厳しい状況であったにも関わらず、積極的な安全対策を持って無事故・無災害で工事を完成させた。</p> <p>よって、優良工事として表彰するに値するものと十分に判断されることから、表彰するものである。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成写真



施工状況写真

ふりがな 業者名	IHIいんふらしすてむ 株式会社IHIインフラシステム 営業本部 東京営業部		
ふりがな 技術者名	すがい あきひろ 菅井 昭博	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	つけかえけんどう7ごうきょうじょうぶこうじ 付替県道7号橋上部工事		
工期	(自) 平成21年9月19日 (至) 平成22年12月28日		
事務所名	湯西川ダム工事事務所		
工事概要	湯西川ダム建設に伴う付替県道黒部西川線の急峻な渓谷を結ぶ橋梁上部工事である。 工事内容は、鋼単純合成細幅箱桁橋(橋長L=59m)の桁及び鋼製型枠床版の製		
表彰理由 【工事】	本工事の施工にあたり、工事箇所が雪寒地域であることから冬期間の寒中コンクリート打設を避けるため、ベント設備の地組立とベント基礎施工の並行作業や主桁に足場を地組立して一括架設を行うなど徹底した施工の効率化による工期短縮を提案した。施工では適切な施工体制の確保と工程管理を実施して約1ヶ月の短縮を実現したことにより、床版コンクリートの寒中施工を回避する事が可能となり、さらに、適切な品質管理による良好な品質を確保した。 さらに、箱桁構造を考慮した疲労検討や床版と地覆の一体化施工の工夫など品質の向上に努めると共に、高所作業での安全確保を十分に行い無事故無災害で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	工事施工上の課題に対して、卓越した専門技術力と豊富な経験に基づく技術的判断や創意工夫により、精度向上など品質の確保に努めるとともに、積極的な工事調整により円滑な工事の進捗を図った。 また、工事期間中において地元行事への参加など積極的なコミュニケーションにより信頼関係を構築し、苦情・トラブルもなく工事を完成した。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	いけしたこうぎょう 池下工業株式会社		
ふりがな 技術者名	はやし かつのり 林 勝典	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H21そのはらだむこがんかんきょうせいびこうじ H21 藪原ダム湖岸環境整備工事		
工期	(自) 平成21年12月1日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は藪原ダム環境整備事業として進めている藪原湖畔広場の整備促進を図るもので、主な工事は藪原ダム貯水池内の掘削、盛土による平場整備及び護岸ブロック設置である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、寒冷地にあるダム貯水池内での長期間に渡る土工が主体であり、出水を避けながらの工程管理及び現場管理に留意を要する工事であった。また、ダム建設当時から住民感情にも配慮が必要な地域であり、円滑な施工には適切な地元対応を実施する必要があった。</p> <p>そのような困難な現場条件の中、本工事では設計図書の照査を充分に行い、現地と設計図書との不一致についても迅速な対応を行うとともに、様々な土質変化や近接する民地に対する対応など施工ヤードの制約もある中での的確に工事を進めた。</p> <p>施工に際しても、地域対策や品質管理に創意工夫が見られ、出来ばえや品質も良好で、質の高い施工により完成させたもので、工事の模範となることから優良工事に表彰するものである。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は設計図書の照査を速やかに充分に行い、現地との不一致についても迅速な対応を行うとともに、土質や用地などに厳しい制約がある中でも的確に工事を進めており、地域住民や関係機関及び監督職員とのコミュニケーションを密に行い、施工の事前調整においても高いリーダーシップを発揮した。</p> <p>また、施工に際しても地域対応や品質管理に創意工夫を行うなど積極的な姿勢で取り組んでおり、質の高い施工により完成させ他の模範となるものであった。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	しみずけんせつ 清水建設 株式会社 土木東京支店		
ふりがな 技術者名	ながた よしひさ 永田 義久	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	にほんばしきょうめんほかほしゅうこうじ 日本橋橋面他補修工事		
工期	(自) 平成22年3月18日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道1号の日本橋を補修する工事である。主な工種としては、車道補修工、歩道補修工、側壁面補修工がある。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事対象箇所である「日本橋」は旧五街道の起点であり、現在も道路網の起点となっている歴史的重要な構造物(重要文化財)である。石造二連アーチ橋として架設後100年を迎え、経年劣化による漏水・ひび割れが顕著となってきたため、健全な状態を保持し、長寿命化を図ることが重要であった。</p> <p>そのため、重要文化財の補修工事という重要性を理解し、長寿命化に向けた積極的な提案、検討がなされた。</p> <p>また、舗石の原位置に配慮した3次元位置管理を行うなど様々な工夫があった。</p> <p>道路機能を確保するため、限られたスペースで作業区分を工夫し、道路利用者の安全に配慮した施工がなされた。</p> <p>工事期間中に日本橋の様々な地域活動へ積極的に協力し、地元や報道機関とも良好な関係を構築した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>重要文化財の補修という観点からも注目される工事であったが、監理技術者として工事の目的と重要性を理解し、新工法・新材料を多く取り入れた。</p> <p>また、舗石の原位置管理を配慮し、現場管理にも工夫が見られた。</p> <p>総じて橋梁・重要文化財の機能回復や耐久性・美観の向上に努めた。</p> <p>道路元標復旧イベントや、日本橋クリーニングプロジェクトなど地域活動へ積極的な参加を図り、地元や報道機関とも良好な関係を構築した。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	とうきゆうけんせつ 東急建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	こくどう246ごういけじりちくきょうどうこうたいしんほきょうこうじ 国道246号池尻地区共同溝耐震補強工事		
工期	(自) 平成21年3月19日 (至) 平成22年6月30日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道246号東京都目黒区大橋一丁目から同世田谷区上馬二丁目において昭和47年度に整備された共同溝(渋谷～三軒茶屋)のうち、同世田谷区池尻二丁目から同世田谷区太子堂一丁目の約1,140mの区間について耐震補強を施工。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事対象区間は、首都高速道路3号線及び東急田園都市線との一体構造物である。</p> <p>当初、路上規制を行い開削土留め工法により施工を実施する予定であったが、直近において供用間近のJCT工事が行われており、路上規制の制約により工期内完成が難しいことが判明した。</p> <p>そのため、共同溝内側からウオータージェットを使用する施工を提案し、実験施工を行い確実性を検証したうえで工事を実施した。</p> <p>狭小な作業空間ながら一体構造物である首都高及び東急電鉄の構造体に影響を与ることなく施工された。</p> <p>安全に、かつ品質を確実に確保しながら、設計通り耐震補強を完了した。</p> <p>結果、開削工法に比べ大幅な工期短縮・工費削減を実現した。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

はつり施工



完成



ふりがな 業者名	とうあとそうこうぎょう 東亜塗装工業株式会社		
ふりがな 技術者名	やまもと たかし 山本 隆	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H21しんこまつがわおおはしとそうこうじ H21新小松川大橋塗装工事		
工期	(自) 平成22年6月2日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は一般国道14号が荒川を渡河する新小松川大橋の塗装塗り替え工事である。既存塗膜がPCBを含有しているため、既存塗膜の除去を行った後、塗装を行っている。		
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・PCB含有塗膜除去は、周辺環境への影響に配慮した湿式剥離剤を用いる工法にて実施した。 ・足場材にSKパネルを使用することで、交通規制による道路利用者への影響期間短縮を図り、渋滞を起こさず、苦情等もなく円滑に工事を実施した。 ・塗膜除去時期が冬季であり気温の影響を受け苦慮したが、剥離剤塗布後の放置時間を調整するなどの工夫により良好な品質を確保した。 ・また、現場条件に合わせて人員を増員するなどの適切な工程管理を行い、遅滞なく完成させた。 ・定期的な清掃活動や現場事務所及び足場にイルミネーションを設置するなど積極的に地域との調和を図る姿勢があった。また、付近で発生した小火災時には積極的に消火活動に協力した。 		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、本工事の現場代理人として工事全般の運営管理を的確に実施した。施工にあたっての関係機関及び近接施工工事との調整を的確かつ迅速に実施した。また特別管理産業廃棄物の取扱等を熟知しており、関係機関への届出の資料作成、塗膜除去から剥離した塗膜の運搬までの作業を遅滞なく円滑に実施した。</p> <p>以上、本工事の現場運営管理における取組姿勢は特に優秀であり、他の技術者の模範となるものである。</p>		

完成又は施工状況写真



施工状況



イルミネーション

ふりがな 業者名	よしだぐみ 株式会社吉田組 東京支店		
ふりがな 技術者名	とき ひでたろう 土岐 秀太郎	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんおぐらかいりょう(その2)こうじ さがみ縦貫小倉改良(その2)工事		
工期	(自) 平成21年3月3日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(さがみ縦貫道路)、城山IC付近の橋梁工事を施工するための工事用道路5ルートを構築する工事である。 工事用道路 1221m、新設市道 207m、法面工 8889m ² 、舗装工 5751m ²		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、広い施工範囲かつ急峻な地形の中で、地元住民が利用する湧水を確保しながら、工事用道路を施工するものであるが、湧水の確保にあたっては長期間地元の合意が得られず、工事に着手できない状況となっていた地区に最初に取りかかる工事であったため、地元関係者との調整が重要であった。</p> <p>工事の施工中は湧水量が減少するなど地元対応が厳しい状況の中、切土工事と併行して受水タンクの盛替及び湧水の供給管切回し等適切な対応を行うと伴に、地元住民へ丁寧な情報提供を行い、地元住民とも良好な関係を保ちトラブルなくスムーズに施工を進めることが出来た。また、切り土法面の施工においては、グリーンパネル、ロービングウォール等の新技術を積極的に活用し、全体的に遅れている工事の工期短縮、安全性確保に努めた。さらには、関係工事業者全体の調整窓口となって地元調整を行い、地元関係者から信頼され、事業進捗を促進することができた。</p> <p>工事のできばえも良好であり、他工事の模範となるものである。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>監理技術者は、湧水確保のため地元関係者と積極的かつ綿密に工事の情報提供、工事調整を行い、受水タンクの盛替、湧水供給管の切回しを行いながら円滑に工事を進めることができた。又、地元要望等に対しても、的確、迅速な対応ができた。</p> <p>さらに他の工事との調整やとりまとめを積極的に行い、関係工事全体の調整窓口となって地元調整を行ったことで、地元関係者から信頼され、好印象を与えられた。</p> <p>豊富な経験を生かし、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めたことは、他の模範となるものであった。</p>		

完成又は施工状況写真

【完成】



【施工状況】



ふりがな 業者名	きたがわひゆうてつく 北川ヒューテック 株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	20ごうはちおうじしなみきちょう(2)でんせんきょうどうこうこうじ 20号八王子市並木町(2)電線共同溝工事		
工期	(自) 平成21年2月11日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号の電線共同溝工事である。 主な工事としては、管路工1式、プレキャストボックス工1式、仮復旧工1式、道路修繕工1式を施工した。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、国道20号に連続しているイチョウ並木がある歩道部での施工であった。このような施工箇所の特徴をつかみ、地域住民へA3カラーの見やすいビラによる広報や掘削時、イチョウの根に極力損傷を与えないよう留意し、伐採した枝には防腐剤を塗布するなど十分に配慮した施工を行うことにより、地元との良好な関係を築きトラブルなく施工を完了させた。</p> <p>また、追加された八王子駅周辺の商業区画においても同様に、地域住民への広報や、御影石平板の施工を慎重・丁寧に行うことにより、見映えの良い施工に努めた。</p> <p>最後に、PRC版(コンクリート舗装復旧)を活用し施工時間の短縮(養生時間の不要)、平坦性の確保に努め、また通行人にやさしい木製の安全掲示板を使用し、加えて地元行事(銀杏祭り、甲州街道クリーンデー)にも積極的に参加し、自治会と細部にわたる調整のうえ、ガードマンによる声掛けの徹底など安全管理に取り組み、長期にわたる工事期間であるにもかかわらず事故なく完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	まぶちけんせつ 馬淵建設 株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	16ごうあいはらこうかきょうたいしんほきょうこうじ 16号相原高架橋耐震補強工事		
工期	(自) 平成21年10月10日 (至) 平成22年11月5日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、国道16号バイパスの東京都町田市相原町地先において、既設橋梁(相原高架橋)の耐震補強工事を行うものである。主な工事としては、場所打ち杭(増杭)とコンクリート巻立てによる耐震補強、落橋防止装置の設置等を行うものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、相原高架橋の耐震補強工事であり、住宅との離れが狭く、作業スペースの制約、騒音対策が必要であった。そのため足場の全面に防音シートを設置するなど、騒音対策を実施することにより、地元とのトラブルもなく施工を完了させた。</p> <p>施工にあたっては、鉄筋との被りを十分にとり、コンクリートの配合を工夫することにより、ひび割れを低減させるなど、良好な品質の確保に努めた。</p> <p>また、使用するミニクレーンブーム先端に注意灯を取り付けるなど、低空頭注意喚起を行うなど安全管理に努め、事故なく完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	みやうちけんせつ 宮内建設 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	357ごうけいひんじまかいりょうほか(その7)こうじ 357号京浜島改良他(その7)工事		
工期	(自) 平成21年8月22日 (至) 平成23年3月22日		
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	本工事は、国道357号東京都大田区京浜島地先において、既設共同溝の液状化対策工事である。主な工種は、鋼矢板締切工、地盤改良工、仮設工等である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、国道357号下り線直下にある既設共同溝を鋼矢板締切工及び地盤改良工により液状化対策を行うものである。</p> <p>当該箇所は、交通量の多い交差点部の施工で分割しながらの施工を行った。また隣接した他の2工事との工程調整を行いながらの工事であり、率先して他社との調整を行うと共に、自らの工程管理ではバッファマネジメント(予備日の算出)の採用を行うなどの工夫が見られた。安全管理では隣接する他社と連絡調整を図り実施した。さらにモバイル定点カメラ等の新技術を採用して施工管理を行うなど、長期に渡り安全かつ良好な施工に努め、これを克服した。</p> <p>また、異常気象等では速やかかつ適時に報告などを行うなど、危機管理体制がしっかりと出来ていた。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	たいせいけんせつ 大成建設 株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	みやぢ たかし 宮地 孝	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくどう1ごうはらじゆくこうさてんりつたいその2こうじ 国道1号原宿交差点立体その2工事		
工期	(自) 平成21年6月3日 (至) 平成23年2月21日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、神奈川県内渋滞ワースト1である横浜市戸塚区にある国道1号と環状4号線が交差する原宿交差点において、国道1号をアンダーパス化して、交差点を立体化する工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、国道1号をアンダーパス化する工事であったが、一般の交通に極力影響を与えないようにするため、交差点直下は非開削(トンネル)で施工を行った。</p> <p>本工事の特徴としては、最薄部の土かぶりが約2m程度であること、また、原宿交差点には数多くの占用企業の埋設管があり、その埋設管の間を縫ってトンネルを施工しなければならぬなど、非常に制約があるなかでの施工が求められた。</p> <p>受注者は、技術提案に基づき、「ハーモニカ工法」という特殊工法により交差点直下のトンネル施工を行ったが、日々の計測・管理を適切に行い、事故無く工事を完成させた。</p> <p>また、本工事は供用する現道上の作業であり、地元住民の理解を得ることが必要不可欠であり、地元とのコミュニケーションを重視して工事にあたる必要があった。本工事では、定期的に清掃活動を実施する、地元のイベントに積極的に協力するなどした結果、誠実な対応が評価され、工事完了時期には地元自治会より感謝状を贈られた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は供用する現道上の作業であり、常に現場にあった施工を考える必要があったが、当技術者においては、品質向上や一般道路利用者に対する利便性の向上に対して、積極的に発注者に提案・相談がなされ、本工事に取り組む姿勢が非常に評価できるものである。</p> <p>また、民家が非常に近接した中での施工であるため、道路事業に対する地元住民の理解を得ることが必要不可欠であり、地元とのコミュニケーションを重視して工事にあたる必要があった。</p> <p>当技術者においては、工事管理だけではなく、チラシ(原宿だより)を用いた工事の広報活動や地元との調整においても積極的に発注者に協力した。</p>		

完成又は施工状況写真

施工中写真(H22.4)



トンネル上下線立体化(H22.12)



ふりがな 業者名	ほんまぐみ 株式会社 本間組 東京支店		
ふりがな 技術者名	こやま みつのり 小山 光則	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H20・21 あげおどろろ あげおちく おうだんちかどう その4 こうじ H20・21上尾道路上尾地区横断地下道その4工事		
工期	(自) 平成21年2月17日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号(上尾道路)上尾市壺丁目地先において、上尾道路と交差する横断地下道の工事である。主な工種は、地盤改良工1式、函渠工1基、U型擁壁工6基、高欄工1式、防水工1式である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、横断地下道の函渠工及びU型擁壁工等の構造物工事であるが、工事箇所周辺に家屋が密集しており、周辺に作業ヤードが確保できず、また地下水位の影響が大きいこと等の社会条件・自然条件の厳しい工事であった。</p> <p>工事の施工に当たっては、土留め工及び仮棧橋工により作業ヤードの確保を行い、ディープウェルにより地下水位を下げる等の対策を行うと共に、工事箇所が周辺家屋と隣接していることから施工時には山留めの変位や土圧等について土圧計等により監視を行うなど適切な施工管理のもと、品質・出来形について良好な施工を行った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本施工に当たっては、社会条件等厳しい中、また隣接工事との調整が必要となることから、工事関係者及び関係機関、沿道住民等との連絡調整を密に行い、工事の進捗状況等の把握に努め工程フォロー等、適切な工程管理を行うと共に、棧橋杭周囲や先防水範囲のセパレータ箇所での防水性向上対策、コンクリート水平打継処理等、品質確保にも努め、品質・出来形管理とも良好な施工を行った。</p> <p>また、周辺地域の除草等による環境美化、現場見学会、工事情報ビラの配布等、地域住民とのコミュニケーションを行い、地元自治会から「感謝状」を授与されるなど、公共事業に対するイメージアップを図り、地域に大きく貢献した。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	とうてつこうぎょう 東鉄工業 株式会社 埼玉支店		
ふりがな 技術者名	かなすぎ やすのり 金杉 康詔	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	へいせい21ねんどこくどう298ごうかさねばしほか1きょうたいしんほきょうこうじ 平成21年度国道298号かさね橋他1橋耐震補強工事		
工期	(自) 平成22年2月10日 (至) 平成23年3月22日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は一般国道298号かさね橋橋台及び荒川右岸取付高架橋橋脚の耐震補強を施工したものである。 橋脚巻立て・底版増厚 4基、落橋防止 34基、変位制限装置 86基、橋脚補強 2基		
表彰理由 【工事】	本工事は耐震補強事業における橋脚躯体巻立及びフーチング増厚コンクリート補強と落橋防止装置取付、変位制限装置設置を行ったものである。 本工事箇所は、河川管理者や下水道事業者が所管する設備が数多く存在している。請負者は、これらの関係機関と協議を密に行い、埋設管防護、移設、撤去等を計画的に施工し、トラブルも無く工事を完了させた。 現場は、荒川河川敷きの常に強風にさらされる環境にあったことから、風防護シートの設置や脱型後に保湿剤を塗布し表面密閉シート養生を行うなど、コンクリートの品質の向上に努めた。 また、落橋防止装置等のアンカー削孔については、既設鉄筋が数多く支障となったが確実な鉄筋調査及び施工を行い、既設鉄筋に損傷を与えることなく品質確保に努めた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人 金杉康詔は当該工事に着手するにあたり、関係機関の所管する既存埋設物や支障構造物の調査・検討を進め、協議等を適時適切に行い工程管理に努めた。 また、落橋防止アンカーや橋脚巻立て鉄筋のアンカー削孔において調査の結果、既設鉄筋が数多く支障となり設計図書通りの施工が出来ないことを発注者に速やかに協議し再設計を提案するなど、構造物としての品質の確保に努め、工事を完了させた。 本工事は、高所かつ狭隘な作業環境の中で、人力作業の占める割合も多かったが作業員に対する安全教育指導を徹底し、また現場内においても常に整理され作業環境を整えていた。その結果、無事故で工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	せいきとうきゆうこうぎょう 世紀東急工業 株式会社 東関東支店		
ふりがな 技術者名	しみず りつぞう 清水 律蔵	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ふなばしかんないこうつうたいさく(その2)こうじ 船橋管内交通対策(その2)工事		
工期	(自) 平成22年3月17日 (至) 平成22年11月15日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道14号の交通対策工事である。主な工事内容は、道路土工、地盤改良工、舗装工、標識工、区画線工である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、国道14号の交通対策工事であり、特に交差点改良工事部分については、千葉市の新設道路(新港・横戸町線)の開通と合わせる必要がある為、早急な対応が求められるなか、優れた施工能力を発揮し、工期・施工箇所等の条件が厳しい作業環境において円滑な進捗に努め、調査においても車両搭載式レーザー測定器を活用するなど、工期の短縮を図り、余裕をもって完成させた。</p> <p>また現場全体として危機管理意識が高く、冠水などの災害においても率先して支援に努め、協力を惜しまず地域への貢献に取り組んだ。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>工事の目的を十分理解したうえで、入念な詳細調査を行い積極的に問題箇所についての適切な対策案を提案し、迅速な取組みを行うなど優れた専門的技術力を発揮した。</p> <p>また、工程管理についても千葉市道開通と合わせた厳しい工程となったが関係機関と綿密な調整を行うなど、工期短縮に努め、工程調整能力の高さが伺えた。</p> <p>集中豪雨の災害時は、冠水箇所の迅速な対応を行い、良好な地元関係を構築した。懸案事項や問題点等を迅速に把握し、処理能力の高さが伺え現場代理人として取り組み姿勢が優れていた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さとうてっこう 佐藤鉄工 株式会社 東京営業所		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	けんおうどうあずまこうかきょうじょうぶその2こうじ 圏央道東高架橋上部その2工事		
工期	(自) 平成21年1月29日 (至) 平成22年5月3日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、首都圏中央連絡自動車道事業の新利根川及び大須賀排水路を渡河する橋長163mの3径間連続非合成鋼3主桁橋上部工事で、河川上に仮栈橋を設置し、クローラクレーン・ベント工法で鋼桁を架設するものである。		
表彰理由 【工事】	当施工は、地元漁協との協議により約2箇月間で準備～桁架設～ベント解体～仮栈橋の撤去までを完了させなくてはならない厳しい工程上の制約があった中、所定期日内に河川内の施工を完了させるため、仮栈橋形状の変更による撤去期間の短縮及び、架設工法を一部張り出し架設とし河川内のベントを省略し設置撤去期間を短縮するなど、的確な現場状況の把握のにより、安全性を十分確保しつつ、効率的な施工計画の検討・提案を積極的に行い期間内に無事施工を完了させ事業の推進に貢献した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成(A1側より望む)



施工状況(上流側より望む)

ふりがな 業者名	いわさわけんせつ 岩澤建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	ながい せいじ 永井 誠司	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	しんぼりちくきょうりょうたいしんほきょうこうじ 新堀地区橋梁耐震補強工事		
工期	(自) 平成21年9月3日 (至) 平成22年11月30日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、国道50号小山高架橋の耐震補強工事である。主な工事としては、橋脚コンクリート巻き立て、落橋防止装置及び変位制限装置の設置工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事の高架橋下は、JR及び多くの家屋が近接し、更に通学路が横断している中で周辺住民に対する交通安全、騒音・振動に配慮等しながら耐震補強を行う工事である。高架下における通学路等の歩行者への安全対策として、分かりやすい注意看板の設置等の工夫を行い、施工期間が長期に及んだが利用者からの苦情もなく無事故で工事を完成させた。また、本橋脚はラーメン構造のため、既設構造物の鉄筋が複雑に配置されており、落橋防止装置等の設置に伴い削孔による既存鉄筋が緩衝する等の課題がある中、既存鉄筋を十分に考慮した施工計画を提案し、既存鉄筋を損傷させることなく工事を完成させた。更に、暑中コンクリートの施工については、急激な水分の蒸発防止、乾燥収縮の防止を図るため、1ヶ月間の湿潤養生を実施し良好な品質を確保した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>JR及び通学路等に伴う関係機関との調整を密に図るとともに、工事の近接する住民への工事説明やコミュニケーションを図り、苦情が無く工事を完成させた。また、施工にあたっては、既設構造物の既存鉄筋に対して配慮した施工計画を提案するとともに、暑中コンクリートの養生対策に湿潤養生を長期(1箇月)にわたり実施し、良質な品質に努めた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふじたどうろ フジタ道路 株式会社 首都圏支店		
ふりがな 技術者名	かしわぎ たけし 柏木 毅	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	にしなすのでんせんきょうどうこう(のぼり)こうじ 西那須野電線共同溝(上り)工事		
工期	(自) 平成21年9月16日 (至) 平成22年9月30日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、国道4号栃木県那須塩原市三島から那須塩原市西富山地先の上り線において電線共同溝を設置するものである。 主な工種は電線共同溝工、開削土工、舗装仮復旧工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量が多く住宅及び商業施設が密集する地域における電線共同溝工事である。 本工事にあたって、当初発注時において関係参画企業者間との協議中のままで発注された中、請負業者が積極的に調整を行い、協議結果を適切に施工計画に反映させた。 施工にあたっては、二次製品(レジンコンクリート製C・C・Box)の新技术を採用し、品質向上に努めた。また、一体型レジンコンクリート製品である利点により現地での据付時間を短縮させることができた。その結果、現道作業の工程短縮により交通規制日数の短縮につながり、工期延期することも無く良好な品質を確保した。		
表彰理由 【技術者】	本工事にあたって、当初発注時において関係参画企業者間との協議中のままで発注されたこともあり、施工区間全線に渡り協議結果を現地施工に適切に反映させる必要があった。監理技術者が中心となって積極的に調整を行い、協議結果を適切に施工計画として提案し、また、良好な品質を確保に努めた。創意工夫にあたっては、地域住民との交流を積極的に行い、工事区域内の沿道住民に対して、『電線共同溝』への理解と協力が得られるよう努めた。その結果、西那須野地区への貢献が評価され地元地区から感謝状の表彰があった。		

完成又は施工状況写真



完成



配管完了断面

ふりがな 業者名	かくまぐみ 株式会社 鹿熊組		
ふりがな 技術者名	こばやし たけひろ 小林 武広	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんじどうしゃどう さくみなみICかいりょう7こうじ 中部横断自動車道 佐久南IC改良7工事		
工期	(自) 平成22年4月1日 (至) 平成23年3月15日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、平成23年3月26日に供用した中部横断自動車道の佐久南ICでの本線・ランプおよび調整池、周辺排水流末を構築する改良工事である。主な工事は、掘削24,000m ³ 、盛土88,720m ³ 、補強土壁664m ² 、排水構造物2,710m などである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は中部横断自動車道佐久小諸JCT～佐久南IC間の供用開始が平成23年3月末に予定されていたことから、平成22年10月までに当該工事区間のうち相当な部分を完成させ、発注者へ引き渡すことが条件となっていた。施工においては、当インターチェンジの形状が複雑であり、工事用車両や農耕車両の通路及び用排水の確保を行う上で、仮設排水路等により切替が必要となる場合があった。</p> <p>当工事の受注者は、周辺状況の的確な把握に努め、地元関係者ならびに他工事との調整を適切に行うことでトラブル無く工事を進めた。特に、供用を控えた終盤の工事として、他工事の発生土を受入れ、盛土材として使用することとなった為、周辺工事等と全体土量の調整を的確に行った。また、現地条件により計画変更が幾度か必要となり、施工計画の見直しが発生したが、この際にも積極的な工程管理及び対外調整を的確に実施し、部分的な引き渡しも滞りなく行われた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当技術者は、佐久南IC関連10工事のまとめ役として工事間調整を適切に行うことでトラブル無く工事を進めるとともに、地元対応においては信頼関係を構築し、その調整にあたった。特に、周辺状況の的確な把握に努めることで、地元の信頼を得、また、供用を見据えた施工手順等の提案を行うなどの積極的姿勢がみられた。</p> <p>これらについては、佐久南IC工事が無事完了し、供用開始が予定どおりおこなわれたことに少なからず寄与するものである。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	はやのぐみ 株式会社 早野組		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	さかむろとんねるほそうほかこうじ 坂室トンネル舗装他工事		
工期	(自) 平成22年7月21日		(至) 平成23年3月31日
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号坂室バイパス事業における坂室トンネルの舗装、地中配管、防災用貯水設備及びポンプ設備の設置等を行うものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、トンネル内のコンクリート舗装の他に、情報管路の設置や防災設備関連である消火管の設置、消火用貯水槽の施工に加え、各種ポンプ設備の製作・据付など、多岐にわたる工事であった。</p> <p>情報管路の施工や防災関連設備の施工は、坂室バイパス供用に向けて、供用後の道路管理上、非常に重要なものであり、限られた工期の中、積極的な施工方法等(配線ルートを検討など)の提案はもとより、優れた施工管理を実施し期限内に完成させた。</p> <p>また、トンネル内は、照明設備工事、防災設備工事、光ケーブル工事など、様々な設備施工業者が入っている中で、全体工程調整を主体的に且つ綿密に行うなど、工程管理の面でも積極的な姿勢が見られるなど非常に優れたものであった。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さとうわたなべ 株式会社 佐藤渡辺 関東支店		
ふりがな 技術者名	つじ のぶやす 辻 伸恭	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくどう50ごうしもだてばいばすくりしま・おかぜりほそうこうじ 国道50号下館BP栗島・岡芹舗装工事		
工期	(自) 平成22年3月30日 (至) 平成23年3月18日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道50号下館バイパスの舗装工事である。主な工事としては、道路土工、舗装工、排水構造物工、縁石工、区画線工、道路付属施設工、構造物撤去工である。		
表彰理由【工事】	<p>本工事は、国道50号下館バイパス(栗島から岡芹まで)の区間において、市道、県道、国道294号との接続部を含み、年度末供用開始を目的とし、工事を進めた。しかし、一部土地所有者が移転しないため、地盤改良、排水構造物の施工が進められないことから供用が困難な状態にあった。</p> <p>このため、事務所としては土地所有者との調整等を進め、当施工者としては工程管理や施工方法などの施工計画を見直し、平成23年3月上旬に供用開始する工程計画を提案した。</p> <p>さらに、当施工者は、積極的に関係機関との調整、地元区長とのコミュニケーションや工事内容の広報を進めたことから、苦情や意見等をいただくこともなく、工程計画に従い、円滑に工事を進めた。</p> <p>その結果、3月8日に無事、事故もなく供用開始し、工期内に完成させた。</p>		
表彰理由【技術者】	<p>本工事は、市道、県道・国道294号、土地改良区との施工調整が必要であるとともに、市道には多くの占用物件が埋設されていることから、それに関する課題があった。</p> <p>このため、当技術者はそれらに対する多くの問題点を整理し、施工計画、安全管理、品質管理等を踏まえ、対応方針を提案した。その対応方針を基に、積極的に関係機関へ説明し、理解を得るとともに、その当日に打合せ議事録を作成し、監督職員に提出した。</p> <p>さらに、沿道住民への工事内容の説明を第一優先課題と捉え、地元区長に説明し、工事内容の広報誌を配布していただき、苦情等もほとんどなく施工を行った。</p> <p>また、市道や県道の取り付け部で発生した騒音やバイパス部ののり面での除草の苦情に対しては、住民に対応内容等を説明し、段差補修や除草を迅速に行い、苦情対応した。</p> <p>その結果、3月8日に無事、事故もなく供用開始し、工期内に完成させた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こうもこうぎょう 河本工業株式会社		
ふりがな 技術者名	ごかわ ともゆき 五川 智教	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	おじま・さかいこうかきょうかぶその2こうじ 尾島・境高架橋下部その2工事		
工期	(自) 平成21年7月30日 (至) 平成23年1月17日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、暫定2車線で供用している一般国道17号(上武道路)尾島・境高架橋の4車線化に向け、橋梁の下部工事を行ったものである。主な工種は、鋼管ソイルセメント杭62本、RC橋脚8基である。		
表彰理由 【工事】	<p>コンクリート構造物工事のため、鉄筋及びコンクリートの品質管理が重要であったが、本工事においては、鉄筋の防錆対策、杭とフーチングの配筋に関する工夫、暑中コンクリート対策やコンクリート打継材の使用など、品質確保のための様々な取り組みや工夫を行い、高品質な目的物を構築した。</p> <p>また、現場が既設高架橋と側道に挟まれ狭隘なスペースでの施工であったが、既設橋との接触防止対策、現場周辺に飛散防止用シートの設置、掘削法面の養生など工事の状況に応じた適切な安全対策を行うとともに、現場内の整理整頓も日常的に行われ、盗難防止対策についても工夫を行うなど他工事の模範となる現場であった。</p> <p>長期工事であったが、工程管理も適切に行われ、工事全般について優れていた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>これまでの経験を生かし、より品質の良い構造物を造ろうとする意識が高く、そのための様々な取り組みや工夫を行い高品質な目的物を構築した。</p> <p>コンクリート打設中にポンプ車が故障した際には、後処理を踏まえた臨機の措置をとり、監督職員への報告やその後の対応も迅速かつ的確に行った。</p> <p>日頃の現場管理にも配慮が行き届き、現場内の整理整頓、現場周辺の除草やゴミ拾いを定期的に行い周辺環境の美化に努めた。</p> <p>隣接する2つの工事との調整も積極的に行い、共通する課題等の解決に向け中心的な役割を果たした。</p> <p>上記のとおり、技術的な判断はもとより、現場のイメージアップ、他工事や地域と良好なコミュニケーションを図るなど工事全般について細やかな配慮が見られた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	いけしたこうぎょう 池下工業株式会社		
ふりがな 技術者名	まるやま けいすけ 丸山 啓介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	たかまつうかいろてつきょうじ 高松迂回路撤去工事		
工期	(自) 平成21年1月25日 (至) 平成22年10月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は国道17号高松町交差点の立体化工事に伴う仮切り回し道路の撤去及び仮歩道橋撤去を行い完成形に向けた最終形態を築造する工事である。主な工種…道路土工870m ³ 、擁壁工693m ² 、軽量盛土工513m ³ 、仮設歩道橋撤去工1基		
表彰理由【工事】	<p>本工事はランプ部と河川に挟まれた狭隘なヤード内での施工のため、一般交通の安全性を確保したうえで作業員が転落災害等起こさない安全な施工方法が重要な課題であったが、規制方法や工事車両出入り口等について、隣接する3工事との調整を積極的に行い輻輳する現場内での安全の確保を図った。</p> <p>仮設歩道橋撤去においては、交通量が最小となる曜日や時間の調査を行った上で通行止めとなる日時を決定し、利用者へ積極的に広報を行った。</p> <p>また施工法についても通行止め時間が最短となるよう吊り上げ能力に余裕のあるクレーンを選定し段取り良く施工を行うことにより10分間という短時間で通行止めを解除させ利用者への影響を最小減に留めることができた。</p> <p>また、変更で追加増工となった軽量盛土工について、入念に施工方法を検討し工期限内に工事を完了させた。</p>		
表彰理由【技術者】	<p>本工事では、一般交通の安全性確保のみならず多岐にわたる工種のため複数出入りする下請業者の安全性の確保も重要な課題であったが、業者間の調整に主体的に取り組み、工区全体についての的確な安全対策を行いトラブルなく工事を完成させた。</p> <p>工事全般について十分に把握し、設計図書と現地との相違があった場合は、監督職員への協議や報告も適時・的確に行われた。</p> <p>共通仕様書に記載が無く管理規格値が無い軽量盛土工・PC壁体パネル等について、協会等の資料を参考に社内規格値を設定しそれに基づき管理するなど管理技術者として良好な目的物を構築するための積極的な取り組みを行った。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	おかやぐみ 株式会社 岡谷組		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	いっしがわばしかぶこうじ 一色川橋下部工事		
工期	(自) 平成21年1月28日 (至) 平成23年1月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道建設事業のうち身延町一色地先の一色川を渡河する橋梁の下部工を施工する工事であり、主な工事内容は、橋台工(A1・A2橋台)、RC橋脚工(P1橋脚)、地盤改良工、仮設工である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事で施工する橋脚の位置から約15m離れた場所には「ゲンジボタル」の生息する一色川があり、橋脚の基礎(大口径深礎杭(Φ9.5m、L=19.5m))の施工において配慮が必要であったが、掘削時の川からの引き水による一色川の水位低下によるホタル生育に対する影響を与えることなく橋脚の工事を完成させた。</p> <p>また深礎杭の支持層である岩盤部(亀裂多数)の湧水対策としてディープウェルを施工することにより岩盤亀裂からの湧水抑制や掘削時の濁水の発生がなく、クリーンな地下水を一色川へ排水することで水質汚濁等の苦情もなかった。</p> <p>さらに、周辺住民で構成される「ホタル保存会」と連絡調整を密に行い、ホタル祭り開催時には散策路の除草などを実施した結果、保存会より感謝状を授与されるなど適切な地域貢献が行われた。</p> <p>これらのことは、高く評価できるものであり、他の工事の模範となることから、優良工事表彰候補として表彰するものである。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ひたちぶらんとてくのろじー 株式会社 日立プラントテクノロジー		
ふりがな 技術者名	あかさか あきら 赤坂 聡	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こくりつかんせんしょうけんきゅうじょとやまちょうしゃきかいせつぴかいしゅうそのたこうじ 国立感染症研究所戸山庁舎機械設備改修その他工事		
工期	(自) 平成21年3月6日 (至) 平成22年4月30日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、国立感染研究所庁舎の暖冷房衛生設備工事である。主な工事としては、庁舎の冷暖房システムの更新工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、既存熱源機器の更新にあたり、研究機関のため熱源機器の稼働を停止させられない状況での作業であり、機械室での機器類の搬出・搬入においては、事前に既存設備の切り回し計画を十分行い、ミリ単位での寸法測定、切り回し施工図を作成し施工を行うなど適切な施工手順で段階的に施工・確認実施し、さらに騒音等の入居者への配慮を行いながら施工が実施され、品質確保に努めた。</p> <p>また、作業環境として冬でも35℃以上の過酷な温度状況の下での作業を行うにあたり作業員への熱中症対策など、安全対策にも積極的に取り組んだ。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>工事の施工にあたり、現況調査を十分行い、施設管理者の要望、使用勝手に注意を払い、職員、研究者、来庁者などの第三者への配慮も充分に行いながら、関連工事担当者と事前調整を充分に実施、適切な施工手順で段階的に施工・確認が実施し、品質確保に努めた。</p> <p>屋上での、既設機器に囲まれ機器間のスペースが取れない場所での冷却塔設置においては、綿密な搬入計画を建て、搬入時においては適切な指示を行い、安全にも十分配慮しながら良好な施工を行った。</p> <p>揚重機設置箇所は、狭い坂路部分あるため地盤強度の確認、水平治具等の設置を工夫するなど安全性を確保すると共に、良好な施工に努めた。</p>		

完成又は施工状況写真



冷温水発生器設置状



冷却塔設置状況

ふりがな 業者名	あんどうけんせつ 安藤建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	おざき ひろゆき 尾崎 弘之	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ちばさいばんごうどうちょうしゃけんちくかいしゅうこうじ 千葉裁判合同庁舎建築改修工事		
工期	(自) 平成21年12月10日 (至) 平成23年3月20日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
工事概要	千葉裁判合同庁舎家裁棟の耐震改修工事及びそれに伴う外壁改修工事及び関連棟を含む内装改修工事等の施工を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は千葉裁判合同庁舎家裁棟の耐震改修を目的とした躯体補強、外壁改修及び関連棟を含む内装改修を行うものである。敷地内に複数棟が配置された狭隘な敷地及び既存施設を使用しながらの工事であったが、執務者のみならず外来者の安全を確保するために動線計画を考慮した仮設計画を行った。また、鉄骨工事などの創意工夫や入居官署との適切な調整を行い、工事品質でも優れた施工がなされ、騒音・振動に特に配慮しながら、安全に工事を完成させた。工事期間中においては施工体制、施工管理、安全対策を適時、的確に行ったことから、他工事の模範となるものであった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人である尾崎弘之氏は、本工事の内容を十分に把握し、入居官署との適切な調整を行うことを最優先に工事を進めることとして工事運営にあたった。手段としては、毎日の工事実施内容の確認・報告の実施、内装改修工事における効率的な日程調整、作業エリア及び仮設間仕切り等で区画した一般利用者エリアの安全状況の確認を徹底して実施した。結果として、順調な工程進行となり、職員、来庁者を含め、事故無く工事を完了させた。これらの実施行為は他工事の模範となるものであった。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	とうようけんせつ 東洋建設株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	たけむら なおき 竹村 尚起	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	しもつまほうむしきょくけんちくこうじ 下妻法務支局建築工事		
工期	(自) 平成21年3月13日 (至) 平成23年2月25日		
事務所名	宇都宮宮繕事務所		
工事概要	工事場所 茨城県下妻市乙1300番1外 庁舎(鉄筋コンクリート造4階建 2,605.95㎡)新築 他		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は下妻法務総合庁舎に入居している下妻法務支局と水海道出張所、古河出張所の統廃合に伴い、下妻法務支局庁舎として新規に建てる工事である。</p> <p>その施工に当たり、優良な施工体制の下、施工管理、工程管理及び安全管理が適切かつ確実に行われ、施工出来形も良好な仕上がりであった。書面においても安全計画書、各工種施工計画書及び工事関係書類の提出も迅速かつ正確に行われた。</p> <p>また、水戸地方法務局関係者及び関連する工事との連絡・調整等も積極的に行われ、無事故、無災害かつ円滑な工事施工が出来た。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>施工途中に水戸地方法務局の要望変更による設計変更もあったが、優良な施工体制の下、施工管理、工程管理及び安全管理が適切かつ確実に行われ、施工出来形も良好な仕上がりであった。書面においても安全計画書、各工種施工計画書及び工事関係書類の提出も迅速かつ正確に行われた。</p> <p>また、水戸地方法務局関係者及び関連する工事との連絡・調整等も積極的に行われ、無事故、無災害かつ円滑な工事施工が出来た。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	すずきさんぎょう 鈴木産業 株式会社		
ふりがな 技術者名	みとや つとむ 水戸谷 勉	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あしかがほうむしきょくきかいせつびこうじ 足利法務支局機械設備工事		
工期	(自) 平成21年8月8日 (至) 平成22年8月31日		
事務所名	宇都宮宮繕事務所		
工事概要	【建物概要】 1)庁舎 RC造 2階建て 延べ面積 1,743.85㎡ 【工事種目】 1)庁舎 : 空気調和設備、換気設備、自動制御設備、その他一式 2)屋外 : 給水設備、排水設備、ガス設備工事 一式		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は足利法務支局の既存庁舎の建て替えに伴う機械設備工事である。その施工に当たり、優良な施工体制の下、施工管理、工程管理及び安全管理を適切かつ確実に行った結果、良好な施工出来形及び仕上がりにつながった。また、書面においても各工種施工計画書及び工事関係書類も迅速かつ適切にまとめた。</p> <p>さらに、宇都宮地方法務局、足利法務支局関係者及び関連する工事との連絡・調整等を積極的に行い、最終的に近隣からのクレームも無く、無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、足利法務支局の既存庁舎の建て替えに伴う機械設備工事である。その施工に当たり、設計内容に関して十分な把握と検討が成され、積極的に工夫を行い、良好な品質の確保に努めた。</p> <p>さらに、同時に発注されている他の施工業者及び施設管理者等関係各担当者との連絡調整や改善策提案を率先して行い、工事全体の円滑な進捗に寄与した。これらにより、無事故でかつ良好な出来映えの実現に大きく貢献した。</p>		

完成又は施工状況写真



屋上 空調室外機



2階 男子便所

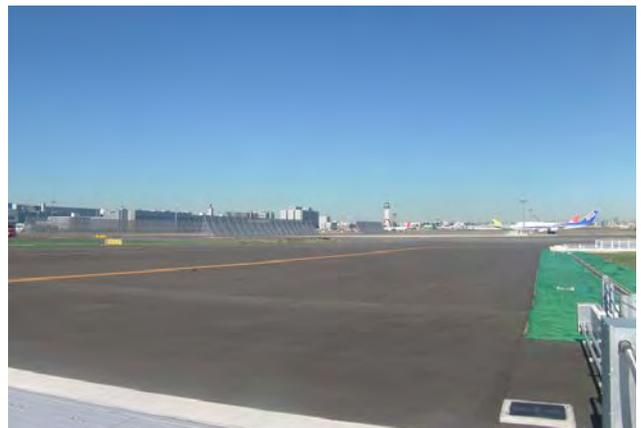
ふりがな 業者名	わかちく・みらいとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 若築・みらい特定建設共同企業体		
ふりがな 技術者名	おおた ひろふみ 大田 博文	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまこうほんもくちくがんぺき(-13m)(かいりょう)ちくぞうほかこうじ 横浜港本牧地区岸壁(-13m)(改良)築造他工事		
工期	(自) 平成21年7月6日 (至) 平成22年9月30日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港本牧地区をコンテナ船の大型化に対応するため、既存の岸壁(-11m)を2,500TEU(積み)のコンテナ船に対応した水深13mの新たな岸壁の整備のため、棧橋上部撤去工、棧橋下部撤去工、基礎工、本体工等を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、施工箇所が横浜港本牧地区のD突堤の中間部に位置し供用中の施設に囲まれているという場所の制約、当該施設を早期に供用することが求められる時間的な制約の中での施工であった。そのため、施工業者は以下のような対策で施工を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①横浜市や当局発注の他工事との工程調整を入念に行い、工程管理を十分行った。 ②ジャケットを1日2基据付することで工程短縮につとめた。 ③本工事着工にあたり、ガントリークレーンを移設する必要があったが、関係機関との調整を綿密に行い、トラブル等なく移設することができた。 <p>このように、供用中の岸壁に隣接する施工箇所において、港湾利用者への支障もなく、また、工期内に無事故、無災害で完工することができた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、以下事項を実施し工事を円滑に遂行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①既設棧橋撤去及び鋼管杭打設時にはスパット付作業船を固定し、アンカーワイヤーを緩めることによって、一般船舶の必要航路幅を確保し、一般船舶の航行に支障がないように施工することができた。 ②隣接して行われた他工事(最大4工事)の施工者と工事安全協議会を毎月開催するなど、関係工事との調整を積極的に行い、工事が円滑に進むよう努めた。ジャケットの据付作業においては、隣接工事との調整はもちろんのこと、共用岸壁を利用する一般ユーザーに対しても、詳細な施工計画(サイクルタイム)を作成し、周知を徹底したことで、ジャケットの据付(2基/日)を無事完了した。 ③工事期間中に建災防専任講師による安全教育を開催するなど、安全監理に多大なる貢献をした。 		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	にっぽ 株式会社NIPPO 関東第一支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	とうきょうこくさいくこうれんらくゆうどうろほそうとうこうじ 東京国際空港連絡誘導路舗装等工事		
工期	(自) 平成21年9月24日 (至) 平成22年9月30日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港東側既存空港施設と新設されるD滑走路連絡誘導路を接続する誘導路整備として、舗装工、排水工、緑地工などの築造を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	東京国際空港再拡張事業に伴うD滑走路建設、空港保安設備整備等の多様な事業者調整を密に行うなど工程管理が適切であった。 現場実態を踏まえシックリフト工法舗装の採用、50条を超えるFEP管布設の工夫、現場事務所への簡易試験室の設置など施工管理が適切であった。 空港セキュリティ切回しに伴う保安対策、冷暖房完備の作業員休憩所の設置など安全管理が適切であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



国土交通省関東地方整備局

平成22年度優良工事等局長表彰について

記者発表資料（参考資料）

平成22年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな 業者名	しゃかいしすてむ 社会システム 株式会社		
ふりがな 技術者名	わくい ひろし 和久井 博	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	かんとうかんないこうつうりょうすいけいしゆほうけんとうぎょうむ 関東管内交通量推計手法検討業務		
履行期限	(自) 平成22年5月22日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	道路部		
業務概要	<p>本業務は、関東地方整備局管内における、将来OD表・将来道路ネットワークを作成し、高速転換率併用分割配分法における現況再現性向上に向けた検討を行い、将来交通量推計を行うものである。</p> <p>また、分割配分法と利用者均衡配分法による交通量推計手法の課題を整理するとともに、利用者均衡配分法における現況再現性向上に向けた検討を行うものである。</p>		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたって、首都を抱える大都市圏と地方部が混在する関東地域における広域的かつ複雑な道路構造特性を適確に分析したうえで、リンクパフォーマンス関数の見直しを図るなど多角的な検討を行った。</p> <p>また、平成22年8月に発表された「将来交通需要推計の改善について(中間とりまとめ)」を踏まえた検討を行うことが必要であり、限られた期間に迅速かつ正確に検討を行い、適正な工程管理のもと、履行期間内に業務を完了させ、成果の品質も高く評価できるものであった。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-2

ふりがな 業者名	としかんきょうせつけい 株式会社 都市環境設計 東京事務所		
ふりがな 技術者名	てらさわ ひでゆき 寺澤 英行	職種	主任担当技術者
ふりがな 業務名	たかさきこうきょうしよくあんきほんせつけいほかぎょうむ 高崎公共職安基本設計外業務		
履行期限	(自) 平成21年9月1日 (至) 平成22年9月30日		
事務所名	営繕部		
業務概要	<p>本業務は、高崎公共職安の基本設計業務である。現庁舎は建設後40年が経過し、老朽化が著しい状況となり、別地へ移転・新築を行うものである。</p> <p>設計にあたっては、予定地が住宅に近接していることから、庁舎の配置形状等について周辺環境に十分配慮することが要求された。</p> <p>建築面積 1,608㎡ 延べ面積 1,825㎡ 構造規模 RC4階建</p>		
表彰理由	<p>本業務を実施した(株)都市環境設計は、当該施設の設計にあたり、来庁者の利便性と安全性を確保しつつ、職安業務の多様性に対応する執務空間の検討や、周辺環境への影響を最小限とするための比較検討において、積極的な提案を行なった。</p> <p>具体的には、職安業務を、「職業相談」「専門援助」など来庁者の多い部門と、「求人事業」「雇用保険」など比較的来庁者の少ない部門にグルーピングし、それぞれの部門ごとに来庁者や職員の流れを整理した上で各階のゾーニング検討をおこなうとともに、関東地方整備局への報告・協議や群馬労働局及び高崎公共職業安定所への十分な説明・調整を迅速かつ的確に行なった。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-3

ふりがな 業者名	こくどちりいんけんきゆうごうどうちようしゃたいしんかいしゆうへいせい19ねんどせつけいぎようむ としかんきよう・とうきようけんちくせつけい きようどうたい 国土地理院研究合同庁舎耐震改修平成19年度設計業務都市環境・東京建築設計共同体		
ふりがな 技術者名	てらさわ ひでゆき 寺澤 英行	職種	主任担当技術者
ふりがな 業務名	こくどちりいんけんきゆうごうどうちようしゃたいしんかいしゆうへいせい19ねんどせつけいその2ぎようむ 国土地理院研究合同庁舎耐震改修平成19年度設計その2業務		
履行期限	(自) 平成20年3月28日 (至) 平成22年12月24日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、国土地理院研究合同庁舎の耐震改修工事(免震レトロフィット改修)の設計意図伝達業務である。 <業務対象施設概要> 建築面積 2,843㎡(研究合同庁舎) 延べ面積 19,797㎡(研究合同庁舎)		
表彰理由	<p>本業務の対象は、以下の理由により極めて難易度の高いものであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他に前例がない大規模な直接基礎を有する建築物への免震化工事である。 ・性質上、工事中においても建物機能を維持し業務を継続する必要があった。 ・設計時点では基礎直下の地盤調査が不可能であり、工事の進捗に応じ現場状況の慎重な確認と適切で迅速な対応が必要があった。 ・対象は築30年以上が経過し、現存資料では窺い知れない不測のリスクがあった。 <p>受注者は、これらのリスクに対する不測の事態に適切に対応するとともに、発注者への報告・協議や国土地理院への十分な説明・調整を行うなど、設計者として事業を俯瞰的に見据えて業務に取り組み、高度な調整を行って事業の完成に貢献した。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-4

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんと 大日本コンサルタント 株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	やまもと しんじ 山本 信二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさくもりどえいきょうけんとうぎようむ H22首都圏氾濫区域堤防強化対策盛土影響検討業務		
履行期限	(自) 平成22年9月30日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、首都圏氾濫区域堤防強化対策の盛土による堤内地盤及び既設構造物への影響を確認し、対策工法ならびに施工時のモニタリングの検討を実施するものである。		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたっては、近接構造物の簡易測量を実施するなど入念な現地調査や既往の検討資料を検証し不足している調査を提案するなど、円滑で正確な検討がとりおこなわれた。</p> <p>また、検討方法や結果のとりまとめなどについても、適切かつ分かりやすくまとめるとともに、今後の課題についても問題提起をし今後の事業監理に貢献するものである。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-5

ふりがな 業者名	ふっけんちょうさせつけい 復建調査設計 株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	はぎの みちあき 萩野 裕朗	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22とねがわかりゆういきとくていがいらいせいぶつ(かわひばりがい)ちょうさぎょうむ H22利根川下流域特定外来生物(カワヒバリガイ)調査業務		
履行期限	(自) 平成23年1月28日 (至) 平成23年3月29日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川下流部における特定外来生物であるカワヒバリガイの生息、分布状況や生息環境について現地調査を行い、生息量と環境要因について分析を行った。また、河川内の水理条件を再現したシミュレーションモデルを構築し、浮遊幼生の着底しやすい場所の抽出を行い、カワヒバリガイの繁殖抑制対策の検討を行った。さらに、カモ類の捕食状況調査から、潜水カモ等が捕食していることを確認した。		
表彰理由	本業務を遂行するにあつて、調査手法や分析方法などについて有識者へ積極的に意見を伺い業務成果の精度向上を行った。また、カワヒバリガイの分布傾向を評価する為に、カモ類の捕食状況調査を追加提案を行う等、業務成果の品質向上が十分なされ、他の模範となるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-6

ふりがな 業者名	いであ 株式会社		
ふりがな 技術者名	おざわ こうじ 小澤 宏二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22かすみがうらりゆうにゆうかせんおたくふかちょうさけんとうぎょうむ H22霞ヶ浦流入河川汚濁負荷調査検討業務		
履行期限	(自) 平成22年10月23日 (至) 平成23年3月22日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦に流入する河川の汚濁負荷流入特性を解明するため、霞ヶ浦への流入河川(7河川)の水質観測を行い、観測により得られたデータを用いて解析することで流入河川からの汚濁負荷量を推定するものである。		
表彰理由	本業務では、特に不定期に発生する非灌漑期中の出水時の状況把握が必要であるが、適切な調査時期の設定に努め、汚濁負荷把握のための調査内容について、現地を十分に把握した調査提案を行い実施した。また、調査方法や結果とりまとめにあつては、常に霞ヶ浦に係る湖沼水質保全計画に反映させることを前提とした調査検討を遂行した。 このような業務に対する取り組み姿勢は他業務の模範となるべき特に優れたものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-7

ふりがな 業者名	にっすいこん 株式会社 日水コン 東京支所		
ふりがな 技術者名	わたなべ よしお 渡辺 吉男	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22あやせがわせいりゅうるねっさんす2けいかくけんとうぎょうむ H22綾瀬川清流ルネッサンス2計画検討業務		
履行期限	(自) 平成22年4月22日 (至) 平成23年3月18日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、綾瀬川本川及び主要支川の水環境改善のため実施されている第二期水環境改善緊急行動計画(綾瀬川清流ルネッサンスⅡ行動計画)の各施策について、平成21年度時点における進捗状況の確認、計画目標の達成状況、水環境改善の対策について、データ収集・整理・検討・評価を行い、地域協議会等において協議するための資料の作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、綾瀬川清流ルネッサンスⅡ計画の目標の達成状況について整理し、その状況に至った要因と将来的な見通しを検討するにあたり、関係機関からの情報収集及び現地踏査を積極的に行い、社内の幅広い専門的知識と経験を生かした的確な検討を行い優れた成果をあげた。また計画最終年にあたり、評価内容及び今後の流域連携体制について、関係者と円滑に合意形成を図るため、関係機関と積極的に調整が図られ、満足する成果を治めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-8

ふりがな 業者名	あじあこうそく アジア航測 株式会社 北関東支店		
ふりがな 技術者名	うすき のぶひろ 臼杵 伸浩	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22わたらせがわりゅういきさぼうしせつせいびほうしんけんとうぎょうむ H22渡良瀬川流域砂防施設整備方針検討業務		
履行期限	(自) 平成22年11月20日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川河川事務所砂防管内において、設置後長期間経過した砂防施設の老朽化対策としての補強対策について、砂防施設の機能向上を考慮した補強対策計画を策定し、現行の砂防施設整備計画と融合させた総合的な砂防施設整備方針を検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、最初に基本土砂量・整備率に関する整理を行い、既往施設を対象とした補修計画のほか、これまで検討されてきた土砂及び流木の生産・流出ポテンシャルや流木対策等に関する検討成果など、渡良瀬川流域で検討された各種の検討成果の内容を一元化させた整備優先順位の検討を提案し、取りまとめた。また、整備方針策定のための指標項目については、客観的な評価手法(AHP法)を用いて各現況施設(老朽化状況)及び流域の優先順位を検討するなど、発注者の要求に的確に応じた良好な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-9

ふりがな 業者名	かせんかんきょうかんりざいだん 財団法人 河川環境管理財団		
ふりがな 技術者名	よしだ たかき 吉田 高樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	きぬがわ・こかいがわかどうかんきょうそうごうかんりけんとうぎょうむ 鬼怒川・小貝川河道環境総合管理検討業務		
履行期限	(自) 平成21年7月31日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川・小貝川の治水・利水・環境の多面的な機能など河川の特性を踏まえた河川管理のあり方を検討し、鬼怒川・小貝川河道環境管理計画を立案するものである。		
表彰理由	本業務の遂行にあたり、鬼怒川・小貝川の治水・利水・環境の多面的な機能などの河川特性の把握について積極的に努めるとともに、効率的、効果的な河道管理の運用に向け、各河川管理施設についての重点監視区間の設定、監視についての頻度、方法、監視目標値の設定、監視目標値以上の変状が確認された場合の措置等について具体的な提案を行うなど、その技術力を遺憾なく発揮し、河道特性を反映しリサイクル型維持管理を踏まえた先駆的かつ実効的な河道環境総合管理計画の立案を行った。これらの多岐にわたる業務にもかかわらず本業務の目的を十分理解し非常に良好な成果を収めたことから優良業務表彰に値し表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-10

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	わかすぎ こうへい 若杉 耕平	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどきぬがわ・こかいがわすいりかいせきけんとうぎょうむ 平成22年度鬼怒川・小貝川水理解析検討業務		
履行期限	(自) 平成22年7月6日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川・小貝川において、はん濫危険水位、はん濫解析及び整備計画流量等の検討を行い、今後の洪水対策、事業効果検討、河川整備計画策定などに資するものである。		
表彰理由	本業務の遂行にあたり、幅広い治水効果を検討する上で、流出解析モデルを改良し整備計画流量等の検討を実施した。流出解析モデルの改良においては、鬼怒川・小貝川の指定区間のはん濫特性の把握及びはん濫河道のモデル化方法を検討し、はん濫河道を考慮したモデルに改良した。また、整備計画規模の外力において、河道と洪水調節の整備メニューの組み合わせを検討し、整備メニューの概算事業費を算出した。上記検討の提案が積極的にされるなど技術力を遺憾なく発揮し、最適な整備メニューの組み合わせを決定した。以上により非常に良好な成果を収めたことから、優良業務表彰に値し表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな 業者名	いであ 株式会社		
ふりがな 技術者名	たてやま しんや 館山 晋哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22すぎしたちさきちくいていせつけいぎょうむ H22杉下地先築堤設計業務		
履行期限	(自) 平成22年11月18日 (至) 平成23年3月30日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、茨城県つくばみらい市杉下地先における小貝川右岸堤防の築堤設計を行うものである。 築堤の設計は、現況堤防の治水上の安全度を把握すると共に、盛り土を行った場合の河川管理施設への影響、背後地に存在する民家への影響、さらに、つくばみらい市道の付け替え、河道の流下能力等を踏まえて実施するものである。		
表彰理由	本業務の築堤区間は、上下流側に比べ低くなっており、現況堤防が計画高を満足しておらず、さらに堤防天端は、市道として兼用されている。このため、堤防高を満足し、かつ市道の道路機能を維持しながら工事を実施する事が困難な場所であることや近接構造物、築堤による流下能力の検討が必要である等、河川構造物、道路構造物、土質工学、水理学など多岐に渡る分野が必要となるものである。このような状況にも関わらず、適切な技術員を配置し、短い工期で十分な成果を得ることが出来た。 また、発注者と地元調整の結果を踏まえ、その経過を十分理解し、迅速に対応した。以上により非常に良好な成果を収めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-12

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたん 三井共同建設コンサルタント 株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	よこかわ かつみ 横川 勝美	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21いるまがわひかんかいちくけんとうぎょうむ H21入間川樋管改築検討業務		
履行期限	(自) 平成22年1月15日 (至) 平成22年12月22日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、入間川、越辺川等緊急対策事業に関連して、入間川下流部に設置されている8箇所の樋管改築の検討を行うとともに、入間川左岸について水路の改修検討を行い排水樋管の統廃合を検討して合理的な排水施設計画を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、検討対象箇所が多く関係機関との調整に時間を要す事から工程管理が重要な要素であった。管理技術者は計画、構造分野の各担当者の作業分担を明確にし社内打合せを定期的に行い情報の共有化を図るとともに発注者に対しても適切な時期に打ち合わせを行うなど計画的かつ円滑な業務遂行を行った。 検討項目についても、現地調査及び過去の資料収集を丁寧に行うとともに常にコスト縮減や新技術適用の意識を持ち複数案の比較検討を行うなど業務に取り組む積極性が高く評価できる。また、成果品についても図表を用いるなどわかりやすく整理されており、照査についても手戻りがないように区切り毎入念に実施しているため優れた品質であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな 業者名	にほんこうえい 日本工営 株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	ふるかわ かずひろ 古川 和弘	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21よしみまちまるぬきさきちようさけんとうぎようむ H21吉見町丸貫地先調査検討業務		
履行期限	(自) 平成21年9月5日 (至) 平成22年12月22日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、吉見町丸貫地先及び蓮沼新田地先において地下水の挙動や土質構成等について調査を行い、荒川堤防の堤体の安定性を検討すると共に、丸貫地先の橋梁改築に関する詳細設計及び蓮沼新田地先における洪水時発生する低周波音対策の検討を行うものであった。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、周辺地域の地質、地下水等の地盤情報を把握して検討を行う必要があったため(独)土木研究所の助言、指導を受けながら業務を実施した。詳細な検討を行うためには、当初考えていた業務量に比べ大幅な増量が必要となったが、業務遂行体制の強化を図り、堤防の変状原因の解明を行うため地盤調査及び解析を積極的に実施した。また、関係機関及び地元住民との調整についても積極的に行うとともに成果品についても図表等用いるなどわかりやすく整理され、照査についても良好に実施されており優れた品質であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-14

ふりがな 業者名	株式会社 アイ・ディー・エー		
ふりがな 技術者名	くわさわ のりゆき 桑沢 敬行	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどちいきぼうさいりよくけいはつしえんけんとうぎようむ 平成22年度地域防災力啓発支援検討業務		
履行期限	(自) 平成22年5月14日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川下流域の江戸川区において、堤防決壊に伴う水害が発生した際の洪水流の挙動を踏まえ、避難行動の観点から、避難シミュレーションモデルの構築、効果的な避難対策及び支援策の検討、防災教育をととした地域防災力の啓発支援、防災教育で出た課題のとりまとめを行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、洪水氾濫の解析や住民意識調査結果を的確に反映し、高い技術力を持って高度で視覚的な避難シミュレーションを構築し被害軽減効果の検討を行った。 講演会の実施にあたっては、適切な避難行動を普及啓発することを目的に、適切な工程管理を行い、発注者側のニーズや、自治体との調整を迅速かつ弾力的に行い、広い見識によりプレゼンテーションの高いものとなった。 業務全般的に積極的に対応し、また、解析・調査結果を正確に分析することで成果品の品質も高く、正確かつ丁寧にとりまとめられている。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな 業者名	いであ 株式会社		
ふりがな 技術者名	にしもと なおし 西本 直史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどたまがわかどうかんりけいかくけんとうぎょうむ 平成22年度多摩川河道管理計画検討業務		
履行期限	(自) 平成22年5月27日 (至) 平成23年3月29日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は多摩川、浅川における河道計画の策定並びに的確な河道管理を行うために、過去に実施された対策事業についての効果検証を行うとともに、適切な河川診断手法の提案と今後実施すべき対応方策について検討するものである。		
表彰理由	本業務では多摩川・浅川において「既往資料の収集・整理」、「河川診断手法の検討」、「河川診断の実施、診断カルテの作成」、「課題箇所の対策工法の立案」等を実施した。 業務の実施に当たっては、多摩川・浅川の現地調査を実施し、河道管理上の課題箇所を把握するとともに経過観察のポイントを整理した。その上で、多摩川・浅川における河道特性、過去の被災箇所の要因を丹念に分析し、被災要因や管理上の課題についての確にとらえ、今後の予防保全的な管理を行うための必要な河川診断手法を提案し、その手法に基づく診断結果を踏まえ対策工の検討とモニタリング計画を作成し、今後の河道管理の進め方についてとりまとめを行った。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-16

ふりがな 業者名	とうきょうけんせつこんさるたん 株式会社 東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	ももさき しんご 桃崎 真悟	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどじぎょうひょうか(たまがわ・さがみがわ)けんとうぎょうむ 平成22年度事業評価(多摩川・相模川)検討業務		
履行期限	(自) 平成22年 5月28日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川、鶴見川及び相模川における河川改修事業について、マニュアルに基づく氾濫解析シミュレーション及び費用対効果の算定等を実施し、事業評価に係わる検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、多摩川・鶴見川及び相模川の河道特性、流域特性、洪水被害特性を十分に理解した上で、改修事業のメニュー、優先順位を踏まえた事業評価を実施する必要がある、事業評価マニュアルを熟知しシミュレーションを行いながら、事業評価監視委員会に諮るための説明資料を作成した。 河川及び流域の特性を反映した事業メニュー毎の被害軽減効果を何度も計算し、適切な事業手順の選定、その効果検討及び比較検討を何通りも行い、分かり易い資料で提案した。また、計画的に作業を進め、問題点・課題点の抽出や解決策を的確に報告した。 また、資料作成にあたっては業務の主旨を良く理解し、多様な依頼に対しきめ細かな対応を行い、満足のいく成果を取りまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-17

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社 建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	こんの たかし 金野 崇史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H21かたしながわりゅういきせいさんどしゃりょうけんとうぎょうむ H21片品川流域生産土砂量検討業務		
履行期限	(自) 平成22年3月25日 (至) 平成23年2月28日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、片品川流域の直轄砂防事業施行区域において、これまでの調査成果をもとに現地調査を実施して流域における基本土砂量等を算出して新たに算出された土砂量を元に施設の配置計画の検討を行う業務である。		
表彰理由	本業務を履行するための、生産土砂量の算出において、従来からの手法である現地調査や地形判読に加え、地質分類や斜面方向等の崩壊に関する素因を考慮した統計的な解析手法を併用することにより、生産土砂量算定の精度を向上させた。また、施設の配置計画を策定するにあたり、配置計画の基本である土砂量に加え、ソフト対策を組み合わせた高度な検討を行い、より精度の高い配置計画を作成した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-18

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング 株式会社 関東センター		
ふりがな 技術者名	いけだ まこと 池田 誠	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22いなりがわげんとうぶたいさくきほんけいかくけんとうぎょうむ H22稲荷川源頭部対策基本計画検討業務		
履行期限	(自) 平成22年9月17日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、稲荷川上流源頭部にある大規模崩壊地の対策事業の一環として、崩壊土砂量の算出や、砂防堰堤基礎部の地質調査を実施し、砂防堰堤の規模の特定や仮設備の概略設計を行い、事業実施に向けた基礎資料とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、入念な基礎資料の収集を行い、対策方針の概略案を策定し現地調査に望んだ事により、円滑で正確な調査が執り行われた。特に急峻な地形の源頭部における作業ヤードの確保や資材の運搬等の制約が、事業計画上の大きな支障であった。この対応として、源頭部における計画施設の土砂整備の負荷を低減するため、稲荷川中流部の既存施設の活用を考慮した対策工法は高く評価できるものであった。また調査方法や結果のとりまとめは、図や表を工夫し解りやすくまとめられた優れた内容であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな 業者名	こくさいこうぎょう 国際航業 株式会社 山梨営業所		
ふりがな 技術者名	いわなみ ひでゆき 岩波 英行	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ふじかわしやめんほうかいりすくけんとうぎょうむ H22富士川斜面崩壊リスク検討業務		
履行期限	(自) 平成22年11月2日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、深層崩壊等による天然ダム形成と決壊等、大規模土砂災害による被害想定を行うとともに、「表層崩壊に起因する土石流の発生危険度評価マニュアル」に基づく現地への適用を図るために、崩壊検知センサー等の観測機器の設置箇所を選定し、3地区38箇所にセンサー設置を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、崩壊発生箇所の被害想定範囲など、検討ケースの条件選定等について綿密な検討がなされ、的確な算定によりわかりやすく優秀な成果が得られた。 また、観測機器の設置にあたっては、入念な調査に基づき位置選定から設置までの必要な手続きや土地所有者との対応などが丁寧に行われ、良好に設置が行われた。 これらは、管理技術者岩波英行氏が専門的な知識、技術的知見を活かし、机上及び現場での調査が必要な本業務に対して誠実に対応した結果得られた成果である。本業務及び本管理技術者は他の模範となる業務であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-20

ふりがな 業者名	だむぎじゅつせんたー 財団法人 ダム技術センター		
ふりがな 技術者名	よしだ ひとし 吉田 等	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどゆにしがわだむじゅんこうRCDこうほうせこうひょうかけんとうぎょうむ 平成22年度湯西川ダム巡航RCD工法施工評価検討業務		
履行期限	(自) 平成22年11月13日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	湯西川ダム工事事務所		
業務概要	今回、巡航RCD工法(現在のRCD工法をより合理化した工法)を湯西川ダム本体施工の一部に採用する。施工にあたっては、別途、開催される「湯西川ダム巡航RCD工法施工評価検討会(仮称)」にて学識者から指導・助言を得て施工する。 本業務は、湯西川ダム本体の一部において実施する巡航RCD工法の施工について、施工結果の整理・とりまとめを行い、効果の検証を行うものである。		
表彰理由	本業務は、現RCD工法から新しく実用に至った「巡航RCD工法」を採用した、湯西川ダム本体建設工事の施工結果とりまとめに際し、自社が実施してきた国内ダムの施工評価等の知見を基に、高度な技術力を活用し施工効果の検証を行った。 また、別途開催された「湯西川ダム巡航RCD工法施工評価検討会」における学識者からの指導・助言を受けた技術検討、ならびに施工業者とも綿密に施工に関する情報把握を行い、施工効果検証の研鑽に努めた。 業務遂行にあたり、発注者及び関係機関である(独)土木研究所を含み、密な協議対応を行い施工効果の解析・検証を実施し、湯西川ダムにおける「巡航RCD工法」採用による工期短縮の評価を適正に実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな 業者名	けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社 建設技術研究所		
ふりがな 技術者名	みなみ ゆうじ 南 裕二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22あがつまがわじょうりゅうみずかんきょうかいぜんこうかけんとうぎょうむ H22吾妻川上流水環境改善効果検討業務		
履行期限	(自) 平成22年5月19日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、吾妻川上流域における水環境改善効果について検討するものである。吾妻川は、酸性河川の流入により、その水環境に影響を受けているが、水質の経年的変化を把握したうえで、水環境改善内容の検討、必要となる事業費及び費用対効果の算出、中和処理技術検討会の開催補助、事業監視委員会資料の原案作成を実施し、吾妻川上流総合開発事業の基礎資料に資するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の主旨を十分に理解したうえで、酸性河川の水質状況の経年変化の把握及びその影響などの過去の資料の収集分析を行うと共に、水環境改善内容を複数案検討しその事業費及び費用対効果の検討など多岐にわたる資料の収集及び検討を行い、また外部有識者の意見収集を取り入れ、事業評価実施運用マニュアル及びダム事業の検証に係わる細目の検討等に基づき検討結果を取りまとめた。 広範囲にわたる資料収集を行い、専門技術力を活かして良好な成果としての確かつわかりやすい資料の作成に努めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-22

ふりがな 業者名	すいもんかんきょう 株式会社 水文環境		
ふりがな 技術者名	しばた なおとし 柴田 直俊	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	H22すいもんでーたしやうさとうぎょうむ H22水文データ照査等業務		
履行期限	(自) 平成22年10月13日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、利根川ダム統合管理事務所所管の水文観測所における水文観測データのうち水文観測データ品質照査要領制定前(平成13年以前)の観測データについて、効率的に照査を実施し、確定値化・登録すると共に、相俣ダム管理に必要な須川水位流量観測所の設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務内容がよく理解され、高い積極性と責任感で必要十分な資料の搜索及び現地調査が行われると共に、専門的知識とノウハウを活かし、現存する品質照査要領の照査レベルを確保するだけの照査内容が提案され実施された。データ照査については、説明責任を確保できるだけの検討・照査と根拠資料の整理がされ、成果としての確に分かりやすく整理されている。 また、観測所詳細設計についても、特記事項以上の項目について調査、あらゆる視点からの比較検討、整理がなされ、成果としてよくまとまっていた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-23

ふりがな 業者名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 神奈川事務所		
ふりがな 技術者名	まんな かつみ 万名 克実	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22かみあおねどすてばしんにゆうろしょうさいせつけいぎょうむ H22上青根土捨場進入路詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成22年12月2日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	本業務は、上青根土捨場進入路について、過年度に実施された予備設計を基に、関係機関・地元等との協議調整結果等を踏まえて、詳細設計を実施し、工事に必要となる設計図の作成、数量の算出を行うものである。また、合わせて詳細設計に必要な測量、地質調査を実施した。		
表彰理由	渓谷状の狭隘な地形条件や、一般交通を確保しながらの施工という制約条件をよく理解した上で、最適な設計を行った。 特に、各段階において、施工性、経済性、耐久性等の要点を的確に解説した比較検討案を作成することにより、わかりやすく最適案を示した。 また、責任感を持って業務に取り組むとともに、技術力を十分発揮し、新技術の採用等によりコスト縮減につながる設計案を提案するなどしたことが、表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-24

ふりがな 業者名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所		
ふりがな 技術者名	なかじま かずお 中嶋 一雄	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ふたせだむおおぼらがわしんにゆうろがいりやくせつけいぎょうむ H22二瀬ダム大洞川進入路概略設計業務		
履行期限	(自) 平成22年10月13日 (至) 平成23年1月31日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
業務概要	本業務は、貯水池に堆砂した土砂を搬出することを目的として、急傾斜地である貯水池(大洞川)法面に、大型車両が通行可能な進入路の概略設計をするものである。		
表彰理由	本業務を実施するにあたっては、設計箇所が国立公園の特別地域のため、自然環境及び景観に特に配慮する必要があること、また地すべり地区のため、ルート選定次第では経済性に大きく影響すること、更に二瀬ダム特有の貯水池運用により施工時期が制限されること等を踏まえる必要がある。 以上により、現地踏査や関係資料の収集整理を十分に実施し、景観上の影響、地すべりの影響、そして土工量が最小となる箇所を総合的な検討を行うとともに、貯水池運用、工期及びコスト比較を行い最適なルート選定及び道路構造を設計した。その結果、発注者が想定していた事業費の約60%で施工が可能となる設計を行い、コスト縮減及び効果的、効率的な土砂搬出が実施可能となる設計を実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな 業者名	しーびーしー 株式会社 CPC 東日本本部		
ふりがな 技術者名	しらこ ひろあき 白子 博明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22しなきだむのりめんたいさくけんとうぎょうむ H22品木ダム法面对策検討業務		
履行期限	(自) 平成23年1月13日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	品木ダム水質管理所		
業務概要	本業務は、品木ダム管理所前の法面について測量(現地測量、横断測量)、地質調査(ボーリング、孔内観察、弾性波探査)を実施し、法面对策工の予備設計及び詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたっては、厳冬期の厳しい気象条件のなか、設計段階を踏まえた調査手法の提案を積極的に行い、測量、地質調査を事故等トラブルもなく的確に実施した。</p> <p>また、設計段階の法面对策工の設計(法枠工+ロックボルト工)においても、現地の施工条件(豪雪地帯、隣接道路の状況、周辺の土地使用状況)等を十分踏まえ、法面对策工の設計、施工計画及び仮設計画の立案を実施し、報告書も大変わかりやすくとりまとめられた。</p> <p>また、追加指示事項(管理設備検討)も速やかに実施し、的確に業務を実施した。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-26

ふりがな 業者名	きんだいせつけい 株式会社 近代設計		
ふりがな 技術者名	ふじまき ゆきひこ 藤巻 幸彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどきせつきょうどうこうほしゅうけんとうほかぎょうむ 平成22年度既設共同溝補修検討他業務		
履行期限	(自) 平成22年9月1日 (至) 平成23年3月11日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	本業務は、東京国道事務所管内における約113kmの既設共同溝補修工事の平準化・費用の縮減を目的として、共同溝内の劣化状況調査、健全度評価、及びライフサイクルコスト検討等を行うものである。		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたっては、共同溝内の劣化状況調査に際し「共同溝点検実務の手引き書」を作成して、業務に携わる技術者全員が調査点検に対する共通認識、技術を共有することにより品質向上や安全に配慮し遂行された。</p> <p>また、点検結果のとりまとめを効率化(データ処理の自動化)する仕組みを構築し、既存データとあわせて維持管理に有効活用できるデータ管理を行うとともに、補修費の検討において各洞道毎の補修費を考慮したライフサイクルコスト評価を行うなど高い品質の成果を上げた。</p> <p>以上の理由により業務の特性を十分理解し積極的な提案があり業務内容が優秀であった。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな 業者名	ふくやまこんさるたん 株式会社 福山コンサルタント 東日本事業部		
ふりがな 技術者名	みながわ かつし 皆川 克志	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22がいかんこうじかんし(その3)ぎょうむ H22外環工事監視(その3)業務		
履行期限	(自) 平成22年6月2日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、外環工事における環境影響予測及び工事監視調査を行い、環境保全対策を検討するものである。また、併せて先行整備区間における環境モニタリングを実施することにより、外環沿線の環境保全に資することを目的とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、目的や内容を十分理解し、現地状況や日々進行する工事工程などを正確に把握し、さらに調査職員との連絡を密に行うことにより、円滑に且つ正確な調査が履行された。 また、調査の効率化やコスト縮減にも着目し、過年度の経緯も踏まえた新たな調査マニュアルの策定や今後の調査方針のとりまとめについて提案がされるなど、積極的且つ責任感をもった対応を行い、優れた技術力を発揮した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-28

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたん 三井共同建設コンサルタント 株式会社		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくどう357ごうしののめちくきょうりょうこうぞうけんとう(うみがわ)ぎょうむ 国道357号東雲地区橋梁構造検討(海側)業務		
履行期限	(自) 平成22年3月20日 (至) 平成23年2月28日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号3種道路のうち、都道放射34号(晴海通り)の跨ぐ橋梁(海側・西行き)について、最新の基準等に基づき施工性、維持管理、走行性等に関する総合的な検討を行い、最適な橋梁形式を選定し、工事に必要な詳細設計を実施したものである。		
表彰理由	本業務は、橋梁詳細設計を主とする業務である。 当該業者は、橋梁のみに注視せず現地の状況を十分に調査し、交通量が非常に多い2種道路と3種道路との間に位置する厳しい条件の当該設計箇所において、周辺環境を考慮した橋梁計画、施工計画上の課題を自主的に抽出し、業務の初期段階にて必要な提案を行い、業務内容の品質向上に努めた。 また、業務遂行においても積極的に取り組み、関連業務間における条件整理及び調整を率先して実施し、円滑な業務遂行に貢献し評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんと 大日本コンサルタント 株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	うえの すみお 上野 純男	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	はらじゆくこうさてんせいびこうかけんとうほかぎょうむ 原宿交差点整備効果検討他業務		
履行期限	(自) 平成22年8月7日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道1号の原宿交差点改良(立体化整備:下り線側トンネル開通)による事業効果等について、社会、経済、環境等の様々な観点から検討し、交通量調査等を行い、とりまとめを行うものである。また、原宿交差点及びその周辺の中央分離帯を対象として、過年度に策定された緑化計画及び周辺環境等を考慮し、緑化計画の検討を行うものとする。		
表彰理由	本業務の遂行にあたり、受注者は業務の目的を十分に理解し、履行体制の充実を図った結果、十分な成果を上げることができた。 原宿交差点の供用直前、供用直後、1ヵ月後、3ヵ月後の計4回の交通量等の調査については、事前に各調査項目の検討が十分にされ、積極的な調査内容の提案がなされ、円滑で正確な調査がとりおこなわれた。 また、事業再評価資料作成や結果のとりまとめ(記者発表資料)などについても、厳しい工程の中、速やかにとりまとめを行い、記者発表を行うことができた。 再評価資料作成や緑化検討についても十分な検討が行われ、必要な資料作成を円滑に進めることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-30

ふりがな 業者名	へいせい22ねんどあげおどうろ(Ⅱき)けいかくけんとうほかぎょうむいたくみつびしそうけん・こくさいこうぎょうせつけいきょうどうたい 平成22年度上尾道路(Ⅱ期)計画検討他業務委託三菱総研・国際航業設計共同体		
ふりがな 技術者名	うえだ ひろゆき 上田 啓行	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどあげおどうろ(Ⅱき)けいかくけんとうほかぎょうむいたく 平成22年度上尾道路(Ⅱ期)計画検討他業務委託		
履行期限	(自) 平成22年9月15日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、都市計画決定されている上尾道路Ⅱ期区間(桶川市川田谷～鴻巣市箕田)において、整備効果の分析及び住民への情報発信、上尾道路(Ⅱ期)計画検討会議の助言等を踏まえた道路計画検討並びに検討会議の運営補助を行うものである。		
表彰理由	本業務の道路計画検討にあたって、従来にない視点からの上尾道路の整備効果分析を実施した。 具体的には、全国の既存統計資料などを収集把握し、本地域が抱える独自の課題から①観光振興による経済効果、②首都圏のベットタウンとして魅力向上という二つの視点に立った指標(事業評価手法)を提案し、今後の事業実施に際し必要な基礎資料となり発注者の意図する実施内容を深く理解した成果であった。 以上のことから、本業務への取り組み姿勢は、特に優秀であり、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-31

ふりがな 業者名	ふっけんえんじにやりんぐ 株式会社 復建エンジニアリング		
ふりがな 技術者名	かいだ よしあき 甲斐田 慶章	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどかんないきょうりょうてんけん(R17)ぎょうむいたく 平成22年度管内橋梁点検(R17)業務委託		
履行期限	(自) 平成22年9月1日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道管内における国道17号の橋梁について、定期的な保守管理を行うことを目的に、「橋梁定期点検要領(案)」に基づき点検を実施することを目的とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、橋梁定期点検の目的及び取りまとめ資料の使われ方を十分理解した、点検方法、記録方法(写真の撮影アングル)及び取りまとめ資料の見やすさに関する具体的な提案がなされ、的確に業務が実施された。 また、鋼製床版の疲労亀裂に関する詳細調査においては、有識者の指導のもと、技術的判断に必要な情報(亀裂の長さ、深さ、方向の把握)を十分理解し迅速かつ積極的に調査が行われた。 以上のことから、本業務への取り組み姿勢は、特に優秀であり、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-32

ふりがな 業者名	だいにちこんさるたん 大日コンサルタント 株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名	なす せいしろう 那須 聖志郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどきたしゅとこどうかんないこうつうじこあんぜんたいさくけんとうぎょうむ 平成22年度北首都国道管内交通事故安全対策検討業務		
履行期限	(自) 平成22年5月13日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、北首都国道事務所管内(以下「管内」とする)における交通事故に対する安全性向上のための対策手法について、検討を実施するものである。また、管内における事故状況についても資料のとりまとめを実施するものである。		
表彰理由	当該業者は本業務の実施過程において、管内で発生した事故のデータから、交通事故対策手法を検討するにあたり緊急的に追加で必要となった交通量調査や関係機関との協議資料作成など、迅速に対応した。さらに、今年度より新たに設置した事務所独自の事故対策検討委員会や、地元要望で急遽対応した対策の内容を、沿道住民に分かりやすく説明するため、客観的でコンパクトな資料作成に努めるなどの工夫が見られ、なおかつ当初の履行期限内で良好な設計成果及び協議資料を納めた。このように、発注者からの変更要請に対して請負者が社内全体として業務体制を確立し、特に過年度成果の協議資料の確認において、迅速に整理を行い、本業務を遂行したと認められることから、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-33

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング 株式会社 千葉事務所		
ふりがな 技術者名	やまかわ えいいち 山川 英一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくどう6ごう・16ごうじゅうたいたいさいくけんとうぎょうむ22F4 国道6号・16号渋滞対策検討業務22F4		
履行期限	(自) 平成22年7月16日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	国道6号・16号の利用の状況及び利用の仕方、渋滞の程度、道路の基本構造、信号制御の状況等を踏まえ、現状の渋滞状況を評価分析し、渋滞対策として取り組むべき事項を現道対策、バイパス整備の両面から検討を行い、渋滞対策の具体化とその整備効果を考慮した渋滞対策(案)を取りまとめるものである。		
表彰理由	慢性的な渋滞が発生する国道16号柏地区においては、交通現況分析で、交通実態調査結果(ある1日の交通状況)だけでなく、トラカン・民間プローブ等の一定期間ストックされた蓄積型データを用いて交通特性を分析し、交通状況の変化による走行の送れや損失時間、迂回経路の選択特性の定量化による評価等を取りまとめ、渋滞対策の取組みによる効果予測や交通マイクロシミュレーションを用いた効果検証等、数々の複雑な分析結果を簡潔かつわかりやすくまとめる等の創意工夫が数多く見られた。 また、渋滞対策メニューのうち、短期対策である信号現示の最適化策について、公安委員会と連携した実証実験の実施に際しても、発注者と綿密な連携のもと速やかに協議資料を取りまとめ、公安委員会との合意形成に努めるなど優れた成果を残した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-34

ふりがな 業者名	ちゅうおうこんさるたんつ 中央コンサルタンツ 株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	いしい さとる 石井 悟	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	けんおうどう(さしまいわい〜つくば)ほかどうろしゅうせいせつけい22K12 圏央道(猿島岩井〜つくば)他道路修正設計22K12		
履行期限	(自) 平成22年10月1日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、常総国道事務所管内の圏央道において、地元要望や現場対応に迅速に対応した本線道路修正設計及び牛久土浦BPにおいて過年度予備設計の修正を行い、設計説明会の資料を作成する業務である。		
表彰理由	受注者は、当該地区の地形・地盤条件・沿道状況・交差構造物を十分把握し、修正設計において技術力を十分に発揮し、良好な業務成果を完成させた。 設計箇所の道路修正設計にあたっては、コスト縮減を図るため関係機関の意見も反映しつつ協議を重ね、短期間のうちに地元合意形成を図り、目的を果たす適切な提案があった。さらに、牛久土浦バイパスの説明会では、関係機関と綿密に準備を行うとともに、解りやすい説明資料の作成に努め、説明会の適切な運営に寄与した。 当該管理技術者は、業務の目的と内容を十分理解把握し、発注者との迅速な合意形成及び意志決定により設計作業を進め、課題やコントロールポイント図など解りやすい資料の作成を行い手戻り防止に努め、効率よく業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-35

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング 株式会社 関東センター		
ふりがな 技術者名	しまぶくろ さとし 島袋 哲	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22こくどう4ごうけんほくどうろけんとうぎょうむ H22国道4号県北道路検討業務		
履行期限	(自) 平成22年9月9日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道4号矢板IC以北の将来交通需要及び高速道路の料金施策等の影響による交通量の変化について把握し、道路整備のあり方及び道路整備による効果を検討する。また、栃木県の県北地域において、道路予備設計を実施するものである。		
表彰理由	<p>受注者は、本業務の目的・主旨を十分理解し、入念な現地調査や資料収集に基づき当該地域の特徴を捉え、かつ事業者ヒアリング、道路利用者アンケートなどを踏まえ地域の交通課題を細かく把握した。</p> <p>それらの課題について、積極的に収集された多様なデータから適切に原因分析を行い、当該路線の整備のあり方を提案した。</p> <p>道路予備設計では、鉄道や河川などの現地状況を十分踏まえた設計を行った。</p> <p>また、業務履行にあたっては、管理技術者を中心に発注者との連携を密にし、理解しやすい資料の提示に努めるとともに、目的に即した成果をとりまとめた。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-36

ふりがな 業者名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所		
ふりがな 技術者名	いちもり ゆきお 一守 由紀夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ながのけんどうろじょうきょうちようさけんとうぎょうむ H22長野県道路状況調査検討業務		
履行期限	(自) 平成22年7月1日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、道路の渋滞や交通事故等の情報・データを収集するとともに、既存のパブリックコメント結果や専門委員会(長野県移動性・安全性向上検討委員会)の審議結果を反映しつつ、道路の懸案箇所(イライラ・ハラハラ箇所)の選定とともに、各選定箇所の対策内容検討及び対策完了後評価や関連資料作成を行ったものである。		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたって、長野県内地域状況の調査として、道路・交通の分野に限定せず、長野県の地勢、気象、経済、観光、物流、交通、環境、医療、福祉等の多面的な視点から統計データを整理し、各方面の関係者ヒアリング調査を行いながら新たな指標を設定するなどの優れた技術提案を行い、発注者の指示事項に対しては、その意図を十分に理解し、迅速な対応を行った。</p> <p>また、パブリックコメントおよび専門委員会などの資料作成にあたっては、図表などを効果的に使用し、市民が理解しやすい資料作成を行うなどの創意工夫がみられ、限られた期限で適切な工程管理のもと、履行期間内に業務を完了させ、成果の品質も高く評価できるものであった。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな 業者名	H22ひたちちくどうろけいかくけんとうぎょうむざいだんほうじんけいりょうけいかくけんきゅうじょ・にほんこうえいかぶしがいいしゃせつけいきょうどうたい H22日立地区道路計画検討業務財団法人計量計画研究所・日本工営株式会社設計共同体		
ふりがな 技術者名	やじま ひろみつ 矢嶋 宏光	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ひたちちくどうろけいかくけんとうぎょうむ H22日立地区道路計画検討業務		
履行期限	(自) 平成22年5月21日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、日立バイパス未事業化区間(日立市河原子町～日立市旭町)の既都市計画ルート見直しについて、PI(パブリック・インボルブメント)を用いて、概略計画を策定するための検討を実施するとともに、概略計画策定後の都市計画案作成に向けた設計条件の整理・確認を行い都市計画案に資する検討及び資料作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、これまでの日立バイパスにおけるPI(パブリック・インボルブメント)の結果から、日立バイパスの概略計画策定及び都市計画変更に向けて、どんな危険性を秘めているか積極的に検討、整理を行ない、関係機関との合意形成に寄与した。 また、概略計画を決定するまでの道筋を提案するとともに、オープンハウスなどのPI手法を活用した打開策を積極的に提案し、住民との合意形成の基礎を築くことにより、概略計画の円滑な策定に貢献した。 都市計画変更については、概略計画からの段階的な整理として、都市計画変更の基本方針(案)を立案し、都市計画変更へ向けての事業に貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-38

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたん 三井共同建設コンサルタント 株式会社 茨城営業所		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ひがしかんとうじどうしゃどうみとせんきょうりょうよびせつけい(その2)ぎょうむ H22東関東自動車道水戸線橋梁予備設計(その2)業務		
履行期限	(自) 平成22年9月7日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)について、既往成果及び並行して実施される他業務の検討結果を踏まえ、本線架橋地点の地形、地質、各種制約条件、河川管理状況等に基づき、施工性、経済性、維持管理、走行性及び環境面等の観点から、橋種、構造、支間割等について検討を行い、最適橋梁形式の選定を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、橋梁予備設計業務を履行しながらも、同時並行で業務を行う地質調査、道路設計との調整を図りつつ、その中心的な役割を果たして、東関東自動車道(潮来～鉾田)業務全般をまとめあげることに寄与した。 また、橋梁予備設計業務においては、広い視野と高度な技術力を駆使し、簡潔かつ明瞭に業務をまとめあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-39

ふりがな 業者名	みどりえんじにありんぐ 株式会社 緑エンジニアリング		
ふりがな 技術者名	はやし しげお 林 茂雄	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ひたちかせんこうどう(どうろ)こうじかんとくしえんぎょうむ H22常陸河川国道(道路)工事監督支援業務		
履行期限	(自) 平成22年4月1日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、常陸河川国道事務所水戸国道出張所及び岩瀬国道出張所管内の発注工事における監督支援として工事の品質確保を図る、工事の履行に必要な資料作成及び関係機関との協議、調整に必要な資料の作成、請負工事の施工状況その照合及び工事検査の立会を行う。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の実施体制、実施方法、工事品質向上のための対策、コンプライアンスの徹底等、実施方針を明確に定めた。 この実施方針に沿い、技術員が行う請負工事の施工状況の確認、工事検査の立会、工事履行に必要な資料作成、設計図書と現場の照合等の把握・指導と業務における守秘性・中立性・公平性の確保の為、週1回以上の業務場所の臨場、月2回以上の調査職員との業務打合せ、月1回以上の工事現場巡回と結果報告を確実に実施し適切な履行に努めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-40

ふりがな 業者名	かんとうけんせつこうさいかい 社団法人 関東建設弘済会		
ふりがな 技術者名	みなかわ しょういち 皆川 正一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ひたちかせんこうどうどうろきょにんかしんさ・てきせいかしどうその1ぎょうむ H22常陸河川国道道路許認可審査・適正化指導その1業務		
履行期限	(自) 平成22年4月1日 (至) 平成23年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、常陸河川国道事務所管内及び水戸、土浦、岩瀬、鹿嶋の各国道出張所管内における適正な道路管理を実施するため、道路法その他関係法令に基づき、道路管理に関する指導、監督の補助を行い、道路管理の万全を期するものである。		
表彰理由	本受注者は、当該業務履行範囲の一般国道(指定区間)管理区間および関連地域状況に十分に精通しており、道路許認可申請書類の受付・審査及び実施状況の確認をはじめとする道路管理に関して必要な業務が適正かつ円滑に遂行されていた。 また、道路法等の内容を十分に理解し、道路管理に関する専門的技術や知識を習得したうえで、業務実績を基にした独自のマニュアル等により業務を行っており、協議・許認可等の窓口業務、苦情の受付等、沿道住民や申請者等に対しては、中立・公平性を保ちつつ、相手の立場に立った丁寧な対応をこころがけて日々の業務を行っていた。 以上により、道路管理に関する指導・監督の補助として、事務所・各国道出張所の業務遂行に大いに寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-41

ふりがな 業者名	株式会社 ドーコン 東京支店		
ふりがな 技術者名	あずま やすひろ 東 泰宏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	しんみくにとんねるしょうさいほかせつけい 新三国トンネル詳細他設計		
履行期限	(自) 平成22年3月12日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	<p>本業務は、国道17号新三国トンネルのトンネル詳細設計、トンネル設備予備設計、付随する構造物(道路、橋梁、砂防構造物等)の詳細設計、および、設計に必要な測量作業、地質調査を行った。</p> <p>また、三国トンネルの整備方針の検討のため、自治体および有識者からなる委員会を設置し、運営補助を行った。</p>		
表彰理由	<p>本業務の履行に当たっては、トンネル設計に関わる多数の関係機関(環境省、林野庁、自治体、道路・河川管理者、県環境部局、環境保護団体、地元温泉等)と調整を図りながら、トンネル計画で課題となる「環境影響」「道路機能」「コスト縮減」を過年度からの成果内容の照査を含め総合的に検討し、業務(計画・検討)状況の変化(時勢)に応じた効率的、効果的な技術提案を行った。また、関連する業務(環境調査等)と主体的に連携し、迅速かつ適格に対処しながら業務を遂行した。</p> <p>また、三国トンネルの整備方針の検討のため、自治体および有識者からなる検討委員会において、検討課題の整理、資料作成、運営補助等に積極的な取り組みを行った。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-42

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたん 三井共同建設コンサルタント 株式会社 東京事務所		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22ちゅうぶおうだんどうどろのさわがわばししょうさいせつけい H22中部横断道泥之沢川橋詳細設計		
履行期限	(自) 平成22年9月30日 (至) 平成23年3月23日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	<p>本業務は中部横断自動車道と砂防河川泥之沢川(どろのさわがわ)および一級河川泥之沢川(どろのさわがわ)が交差する箇所において、橋長172mの泥之沢川橋(仮称)の橋梁詳細設計および仮橋、工事用道路設計を実施したものである。</p>		
表彰理由	<p>①二つの規制の異なる河川に対して合理的な橋脚配置を検討し、経済性に優れた橋梁形式(鋼3径間連続細幅箱桁)を選定した。隣接工区も見据えた施工計画の立案を行った。</p> <p>②同橋の工事用道路から繋がる隣接橋梁への工事用道路について、コントロール条件を整理し経済性を考慮したルート選定により、約7億円のコスト縮減案を作成した。</p> <p>③打合せ資料のまとめ方においては、簡潔かつ十分な裏付けが整理され分かりやすい資料となっていた。</p> <p>以上のことから、本業務は当該業者及び技術者の専門技術力、管理技術力により中部横断自動車道事業の進捗に寄与した業務である。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-43

ふりがな 業者名	ジオ・サーチ 株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう たくみ 佐藤 拓未	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	へいせい22ねんどろめんかくどうたんさぎょうむ 平成22年度 路面下空洞探查業務		
履行期限	(自) 平成22年4月16日 (至) 平成23年1月17日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、道路調査車及び歩道調査車を使用して路面下空洞探查を実施し、路面陥没の未然防止に資することを目的として実施したものである。 ・車道部探查・分析 路線長 68.465km ・歩道部探查・分析 路線長 23.500km ・データ整理 1式		
表彰理由	当該業者は、業務の執行に対し十分な事前検討や、管理事務所、関係企業との綿密な調整を行うとともに、空洞探查には5年以上の探查実績を有する技術者を配置し、データ分析については5,000km以上の解析実績を有する技術者を中心とした2班体制を組むなど、業務の実施体制を万全に整え業務を遂行する姿勢については特に評価できるものであった。 また、当該技術者は多数の異常信号から空洞と思われる信号を抽出・評価する上で、卓越した高い技術力を発揮するとともに、日々の業務工程について綿密な管理を行い、空洞判定会議の開催に合わせた厳しい工程の中で、強い責任感と万全な実施体制を持って業務を完遂させたことは特に高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-44

ふりがな 業者名	としりよっかぎじゅつかいはつきこう 財団法人 都市緑化技術開発機構		
ふりがな 技術者名	とのさき こうち 外崎 公知	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22こくえいひたちかいひんこうえんりようしゃまんぞくどちようさぎょうむ H22国営ひたち海浜公園利用者満足度調査業務		
履行期限	(自) 平成22年9月27日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
業務概要	本業務は、当公園利用者が享受するサービスを指標化するための利用者満足度調査方法を開発するものである。調査に当たっては、試行的にWEBによるアンケート調査及び多頻度来園者を対象とした郵送によるアンケートを行い、調査項目の妥当性、個別項目の満足度と全体満足度の関係などを分析して、次年度以降本格的に導入する利用者満足度調査方法を開発するものである。		
表彰理由	WEBアンケートの実施に当たっては、予備調査によるスクリーニングを行い、対象サンプルの妥当性を十分検討するとともに、アンケートの内容についても目的を踏まえて十分な検討を行い、適切な調査がとり行われた。 また、多頻度来園者アンケートについては、その続性に配慮したアンケート内容を設計するとともに、コミュニケーションツールと位置づけ、非常に多くの自由意見を収集するなど、大変有効な結果を得ることができた。 結果とりまとめにおいても、総合的な満足度と個別満足度の相関分析、自由意見の分析などにより、貴重な成果を得ることができたものであり、優良業務表彰に該当する。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-45

ふりがな 業者名	サンコーコンサルタント 株式会社		
ふりがな 技術者名	たけの こういち 竹野 浩一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H22こくえいあるぶすあづみのこうえんかんきょうちようさぎようむ H22国営アルプスあづみの公園環境調査業務		
履行期限	(自) 平成22年5月7日 (至) 平成23年3月25日		
事務所名	国営アルプスあづみの公園事務所		
業務概要	本業務は、国営アルプスあづみの公園区域内に生息する猛禽類や公園区域内及びその周辺に生息する大型哺乳類の生息状況などの調査を行うものである。		
表彰理由	<p>本業務の実施にあたって、猛禽類調査及び大型哺乳類調査、並びに地下水位調査等を基に、今後の公園整備及び管理における課題を明確にして、課題を解決するための有益な方策の提案を行った。</p> <p>猛禽類調査では、餌生物調査を提案し、林床による餌生物の生息状況の違いを明らかにした餌環境の観点から保全ゾーンの林床管理方法のあり方を提案し、また大型哺乳類調査では、GISを活用した解析を行い、公園周辺に生息する大型哺乳類の行動特性や環境選好性を明らかにして、人と動物が適度な距離を保って共生するための方策を考察する等今後の公園の環境保全面から維持管理を行っていく上での有効な成果となっている。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-46

ふりがな 業者名	とうけんじおてつく 株式会社 東建ジオテック 本店		
ふりがな 技術者名	さくま はるゆき 佐久間春之	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	さいたまほうむそうごうちょうしゃじばんちようさ さいたま法務総合庁舎地盤調査		
履行期限	(自) 平成22年8月4日 (至) 平成22年10月30日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
業務概要	地盤調査 ボーリング30m (1カ所)、サンディング、孔内水平載荷試験 総合考察 報告書作成		
表彰理由	<p>地質調査によるボーリング調査において、敷地管理者及び調査職員との打合せを密に行い、作業内容をわかりやすくまとめられた、作業計画書に則り適切に作業が行われた。</p> <p>本ボーリング位置には作業障害となる地中埋設物があり、特にガス管等の事前調査・検討を行うことで、円滑・安全に作業を進め、期日通りに成果を収めることが出来た。</p> <p>また室内土質試験においては細かく地層を分類して試験を実施し、液状化に関する考察においても液状化の可能性について適切にまとめられており、優れた成果品となっている。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-47

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐ 八千代エンジニアリング 株式会社 横浜センター		
ふりがな 技術者名	とみやす りょういち 富安 良一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうだいこくちくがんぺき(-15m)たいしんかにむけたしせつけいちょうさ 横浜港大黒地区岸壁(-15m)耐震化に向けた試設計調査		
履行期限	(自) 平成22年10月25日 (至) 平成23年3月18日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、横浜港大黒地区岸壁(-15m)において、非耐震の既存施設を耐震強化施設(レベル2地震動対応)に改良する検討を行ったものである。		
表彰理由	本業務の実施に当たっては、「①多大な変形が生じる既存係留施設の変位を抑えるため、20ケースもの地震応答変形解析を実施して、地盤改良範囲及び改良率を設定した。」「②既存係留施設を撤去せずに有効利用する断面を提案し、実現性、経済性、施工性、環境性などの追求を行った。」「③対象施設の利用形態と地盤条件を踏まえ、バースの供用を妨げない改良方法の提案を行った。」「④係留施設にクレーンを載せたことによる動的な相互作用を考慮し、全国に先駆けた手法で耐震化の検討を行った。」など、留意・検討すべき項目が多岐にわたるなか、優れた技術力・知識を駆使して、きめ細かい工程管理のもと、工期内に十分な成果を納めた。		